

平成 24(2012)年 1 月

彦根市議会に関する市民アンケート調査

～自由記述欄へ寄せられたご意見～

自由記述欄を設けた質問

1. 市議会に関心がない理由は何ですか？ 2 ～ 3
2. 市議会に市民の声が反映されていないと思われる理由は何ですか？ 3 ～ 5
3. 市議会議員の活動に満足されていない理由は何ですか？ 5 ～14
4. あなたは、市議会議員に何を望みますか？ 14 ～18
5. あなたは、どのような議会改革が必要だと思えますか？ 18 ～22
6. 市議会に対するご意見やご要望がございましたら、ご記入ください。 22 ～33

彦根市議会

1. 市議会に関心のない理由は何ですか？ の 自由記述欄に寄せられたご意見

- ・地区代表となっているみたい。当地区は誰も出ていない。
- ・オール与党ですべて可決。少数意見は取り上げられない。
- ・市議会の内容が見えていないし、見ようともしていない。
- ・活動内容がちくいち見えない。何をやっているか情報がない。
- ・議員が我々市民の代表・代弁者であるように思われない。
- ・成果がわからない。市報を見ても意義がわからない。
- ・どうしても国政や経済に関心がいってしまう。
- ・何を議論されているか見えてこない。
- ・一般市民の大多数の意見や希望、期待を真摯に受け止めた活動や発言をしている議員が認められないような議会に関心はもてない。また、彦根市が全国に先駆けた独自性のある、また活性化していくような、しかも市民が夢のもてる壮大な政策や施策について、沸騰した議論を行っている姿が全く見受けられない議会には、関心をもつことなどできない。
- ・議会の内容を見たことがない。
- ・学区を主体とした選挙のように思われるので、私の住んでいる学区の議員に余り期待できない。
- ・自分が投票した人の意見ではない。
- ・議員の動きが日常の中で見えてこないのが興味がない。
- ・どのような内容で運営されているかわからない。
- ・もう少し日程などがわかりやすすくない。開かれた目が向かない市議のように思われる。昔の考えで若者や子供達に近くない。
- ・名前が有名で学校等に顔を出すのが、何をしているか不確かで、選挙活動につなげることしか、考えていない気がするから。
- ・本来の仕事ができていない。
- ・自分の意見がないのか？会派にとらわれすぎ？
- ・身近で市政を感じられない。
- ・大きな目的で立候補した人たちが出身地域のごくささいな事で人気取りをし、それが活動と思っている事。
- ・市議会に関わる機会が全くないため、何をされているのかわからない。
- ・市議員がごみ処理場視察より、どこか旅行をしているのではないか。
- ・公費の無駄使いにしか思えない。
- ・誰が何をしようとしているのかさっぱりわからない。
- ・いつも同じことばかりの内容で進展がないため。
- ・市議会の会合の回数及び議題がわからない。
- ・市民の声が市政に反映されない。
- ・議員の資質、創造力が低い。
- ・勝手に決められている気がする。いくら市民が言ってもダメな気がするから興味もない。
- ・何をやっているか？（どのような問題を検討しているか？）わからない。
- ・予算にどれだけ関与しているのかわからない。
- ・近くに議員がいない。
- ・日常生活において市議会に関わるのがないため。
- ・市議会活動との接点が少ない。関心を持つ内容、動きになっていない。
- ・課題に対する改善に対し、行動が遅い。建設的に行動しようとしている姿が全く見られない。期待できる要素を感じない。

- ・予算の分捕り合戦で私利私欲がある。
- ・熱心に市民の事を考えている市会議員を知らない。
- ・選挙の時ぐらいいか何をされているのかわからない。
- ・市議会が近くに感じない。
- ・何を論議しているのかわからない。
- ・本当に市民のための動き、働きがなされていない。金もうけ、利得しか見えない。
- ・市議会ですべてやっておられる情報が余り伝わっていないように思います。
- ・勉強不足かもしれないが、しくみもわからないし、あまり知ろうとも思いません。長年の政治不信が根底にあるのかもしれない。
- ・今までに目を見張るような対応がなされていないので期待できないから。
- ・市議会だよりを見ても、市議全ての質問の中に魅力のあるものが少ない。
- ・市議会の発言記録のすべてをホームページで読む気には残念ながらならない。もう少し議会だよりを充実してほしい。
- ・①議員提案がほとんどない。②市長提案の追認のみに終始している。③議員が市民の代表となっていない。
- ・自分達の生活にどれくらい力になってくれているのか、その実感が無い。

2. 市民の声が反映されていないと思われる理由は何ですか？ の 自由記述欄に寄せられたご意見

- ・市議会議員たちの活動があまり明らかではないため。
- ・市民の多くが市議会や議員活動に対して関心が全くない。議員側だけでなく、他人任せの市民にも問題がある。そもそも議員の中に市民の声＝要望であり、それを実現することが仕事のすべてと思っている方がいるように見受けられるが「市議会に市民の声を反映させる」ということの意味・本質が議員間で共有できていないことに問題がある。
- ・選挙演説でのマニフェストが実行されない。地元の要望が無視される。
- ・当選すれば4年間、各学区ごとの報告会もなし。また、市民との対話を通じて来るべき課題（目前のトラブルではない）を抽出、それに対する解決策ができていない！！
- ・選挙に結びつく事しか行動されていない。
- ・市議は彦根市民にとって有効な事（提案）をしていない。
- ・市民の声反映のため、ひこね市議会だより、土・日曜日に市議会と市民との対話の開催をより多く希望したい。
- ・市長、議員に市をよくしていこう、という気概が感じられない。
- ・市民の声と市議の活動の結びつきがわからない。
- ・市議会のやっていることが市民に見えてこない。市議会を傍聴したいが平日は仕事でいけない。土日にしてもらえないか？
- ・市議員の個人的な意見で動いているように思える。
- ・市会議員は、個人的に声の大きな特定の個人や要求団体に対して配慮し過ぎて、しかも悪いことには、そうしたほんの一握りの個人や団体の要求や陳情、請願をあたかも一般市民の大多数の意見や声として議会で発言している。議会でのこうした発言をなくすことこそが、常識的な一般市民の声の市政反映の第一歩であるということ認識すべきである。常識的な多くの市民は予算や補助金、個人的な請願や陳情を議員に対して、よほどのことがない限り、直接要求することがないことを、議員活動や議会での発言の前提とすべきである。
- ・議員活動のうち、福祉部分特に高齢者、老人福祉についての活動とかに、何も見えない。
- ・結果が見えない気がする。
- ・話を聞いてもらえとは思えない。
- ・市議選の時は、地区より協力要請があり、大変だった気がします。公民館等で話を聞くのはその時だけでは？

と思われます。

- ・選挙の時に自分の名前を連呼するだけで、市をどうしたいのか全くわからない。顔を見るのも選挙の時だけ。なさけないとしか言いようがない。
- ・対話をしようと何をしようと結果は変わらない。
- ・市会議員の方は市政（政治）100年を見ずえて議会活動をしていない。
- ・市民の声がどんな内容で、どなたが受け、いつの議会で提案され、それがどうなっていくのかが全く見えない。
- ・各地区の要望や実態をどのように把握されているか、わからない。
- ・何をしているのか知らない。
- ・議員の人数も少なくていい。議員さんたちはたくさん金をもらって豊かな暮らしをしている。もっと切りつめ、町を暮らしよくするようにお金を使ってほしい。
- ・情報が少ないため、何を中心に考えているかわからない。
- ・市議会の役割と自覚がうすい。
- ・どなたが当選されたか？活動が全くない状態です。
- ・八方美人。その場が良ければ良し。
- ・自分が住んでいる地域に民意があまり反映されていない部分が多い。特に下水道設備、都市ガスなど。
- ・市議の方の質問など、まったく意味のわからないことを話している方や、意図のわかりにくい質問がなされることもある。本当に彦根市のことを考えているのかわからない。
- ・一地域出身の議員、出身地域のみでの対話では？
- ・各学区での市議会議員は、自分のところでの対話をされているのか。他の議員の考えがわからない。年に一度か二度くらい、文化プラザで市民と市議会議員の方とのフォーラムを開催してはどうか。
- ・請願、陳情等を無視している。
- ・全般的に市議会議員のレベルが低く、知識・学識に欠ける。
- ・市民のための議会よりも、自分（政党含む）のための議会となっている。
- ・市会議員さんをお願いしても要求はとおりにくい。
- ・市議会と市民との対話の場があるのかも不明です。このようなアンケート方式やインターネット等で対話できると助かります。世間では、公務員の方に対する改革を進めてほしいのですが、全くに近いほど手がつけられていない。市議レベルでは無理があるのか。
- ・選挙の時の自己宣伝車が最も良く耳に届く。あれぐらいの表現力で議員各位、議会が市民に訴え、公約に対して議員が議会の中でどのように活動しているか、表現しなければならない。
- ・議員が地域の利益代表になっている。彦根市全体を放置し、自身の利害、票集めに走っている。
- ・市民を代表する議員がもっと真剣に市のことを考えているのか、思っているのかが見えてこない。
- ・議員は一部の地域（地元）の利益しか考えていない。
- ・議員さんの話が不十分でわかりにくい。
- ・市民の声はどのように議員の方に伝わるのか。方法がわからない。
- ・自分のことだけ。
- ・審議案件等の質問者（議員）の質問の質が低く、深化が必要である。又、議員は質問請願等も大事だが、願わくば、条例等発信できる対応をのぞみます。
- ・いくら対話してもダメだと思うので。
- ・各議員に彦根としての将来ビジョンが全く感じられない。利益誘導のみ。地元、地域代表ではないことの自覚がない。
- ・市民からの提案は限られた人達で、一般市民の関心が少ないように思う。
- ・当地区の代表が誰であったかわからない程、対話もなく、また、要望を伝える場もない。

- ・自治会からの陳情、請願は、市議員に言ってはいるが、ほとんど聞き入れられない状態とのこと。昨今の市議員の仕事は何なのかわからない。
- ・地域の事を考えず、会派等の立場で進んでいる。
- ・動きがわかる仕組みになっていない。
- ・市議会議員の活動が不十分。地域を廻り市民のニーズをつかめ！！当選したら4年間全く活動していない。
- ・行政のあら探しの感がうかがえるところが残念。よい政策には、共につくりあげていく姿勢がほしい。
- ・議員定数削減20人位が市民の立場から最小、最大効果が得られると思う。見えない無駄をなくそう！！
- ・市議会を一生懸命している人がいるが、一生懸命でない人の方が多い。
- ・町内に市会議員がいると要望もおろるが、そうでないと聞いてもらえない。例：下水道工事。
- ・皆が無関心。彦根の事を考えて、意見、提案を言う人が少ない。市民の声を聞いて、反映されない。
- ・自分の票田での請願・陳情等は対応しているのかもしれないが、彦根市全体での見る目を養うため、専門的な知識を身につけてほしい。
- ・税の無駄追求と軽減を優先していない。
- ・4年に1度以外、市会議員が一度も顔を見せた事がない。
- ・市議会と市民との対話の場がいつあるかもわからない。
- ・身近に請願・陳情等の要望を伝える場所や手段を知らない。
- ・選挙期間中は何でも自分ができるかの如く、市民公約をしているが、事実は唯、当選したいがためのものである。長い実務経験を経ないで、全くの素人が議員になっている。何人かは名前をあげられる。一つには議員の資質の問題あり。再考を促す。
- ・市民が単純に判断できる事項でも、県の範囲等であるというように、責任の範中をたらい廻しする傾向が多々見受けられる。
- ・市議会に実行力がないから。
- ・選挙における公約が明確でない。明確にすると後で困ると思っているように感じる。これでは市民も選ぶことができない。
- ・どのように声を伝えたら良いのかもわからない。政治団体に属していない者からの声は、市長への手紙以外にあるのか？どのようにして市議に伝えるのか？反映するまでの問題も多い。
- ・市の方針等について議論すべきと考えます。
- ・行政の役割をもう少し勉強してほしい。市議会だよりを知らない人が多過ぎる。
- ・市長がかわろうが、議員がかわろうが、彦根市は何も変化していないように感じる。選挙の際の“お願い”だけである。
- ・市議会の議員や活動は教職員や組合等公共機関に近い関係者が多く、民間の一般市民が抱えている声が反映されにくいと勝手に思っている。
- ・中学給食をかかげておられたので、1票を投票しましたが、なかなか実現しないので。
- ・市議会へ何か要望したい時、どこに言えば良いのか、また、どの程度まで要望可能なのか、市議会の力がよくわからない。
- ・論じられる内容に特徴がない。どれも同じ。

3. 市議会議員の活動に満足されていない理由は何ですか？ の 自由記述欄に寄せられたご意見

- ・何をしているかわからないため、積極的に情報を流してほしい。
- ・市民に対するアピールが不足しているのでは！
- ・普段はどんな活動しているのか？集落の会合なんかにあいさつに来る程度で。大阪を見習ってほしい。
- ・いつどこで、何をするのかわからない。

- ・議員の活動が見えない。
- ・市議会議員の日常の研鑽とか活動がどうなのか（活動なさっているのか、どうか）、よくわからない。
- ・選挙前のみ地区を回っているが、終わった後は一度として顔も見せない。
- ・議員の役割・責務への認識不足（議員間での共通認識がない）。市民に対する説明不足（市政の現状、方向性、議題をチェック機関として市民に説明できるほど把握できているか）。
- ・もっとわかりやすく報告してほしい。
- ・選挙のときだけ名前を聞くが、何をされているのかわからない。
- ・人にもよりますが、活動報告を十分されていない。会派の活動はかなり不明です。
- ・選挙時以外活動しているとは思えない。
- ・活動報告を報告されるといいのですが。
- ・誰がどのような活動をしているのかわからない。彦根市をどのように発展させようとしているのかビジョンが見えてこない。他の市に負けている。
- ・活動内容がわからない。
- ・市議会議員の活動が見えない。
- ・活動自体何をされているのかわからない。町内会の提案があっても何を提案されているのかわからない。各町内会の提案を先に広報等で開示して結果を示してほしい。
- ・よく見えてこない。
- ・どんな活動をされているかわからないし、どういった問題に対して活動されているかわからない。
- ・活動状況が余りわからない。市民意識と乖離があるように思う。
- ・活動されているかもしれないが、結果として反映されていないように思える。
- ・もっと仕事をしてほしい、要望を聞いてほしい！議員の金もうけばかりである。市民代表と言っているが口ばかりである。
- ・身近な自治会を通し、直接町民に活動報告をする場等をつくっては。
- ・市民になにも伝わってこない。
- ・直近の選挙後、全く議員を通勤時に駅前で見たことがない。県会議員はたびたび見ることがあり、また、活動報告などのパンフを配布したりしている。
- ・あまり活動していない。
- ・活動が見えない。
- ・日常市民とのかかわりが少ない。
- ・市民との対話の場が少なく、どのような提言がされ、どのように反映されているか、見えてこない。
- ・①身近な存在として感じるができない。②選挙のときに応援してくれた人だけにニコニコしている。
- ・市議会の活動（市議会だよりを見た限り）が当たり障りのない内容で、本質を問われているのかわからない。
- ・活動内容が全くわからない。
- ・議員各位がどのような活動をしているのか？活動している議員もいれば、名前だけの議員もいるのでは？議員数をもっと削減すべきである。
- ・あまりにも住民との接点がない。地域の行事（体育大会等）や冠婚葬祭に顔を出すだけとしか、住民には映っていない。
- ・議員が何をしているか、全くわからない。
- ・健康が不安な方、収入を生活の糧にしている。定期的な活動報告がない。選挙のときだけ。
- ・どんな活動をしているのかわからない。市民のため、何かしてくれていると思えない。
- ・何をしているのか一般市民にわからない。小さな市に24人もいるの？
- ・議会での決定については知らされるが、議論される内容については市民に問いかけていない。市民の声が吸い

あげられていない。

- ・地元の議員がどんな活動をしているのか、さっぱりわかりません。
- ・議員活動自体どんな事をされているのかわかりづらい。
- ・議員の人をよく知らないし、請願事項があっても、だれにどのように申し入れすればいいのか、わからない。
- ・選挙のときに自分の名前を連呼するだけで、市をどうしたいのか全くわからない。顔を見るのも選挙のときだけ。なさけないとしか言いようがない。
- ・実態が見えない。形となって表現されることはあまりなく感じる。
- ・どういった形で活動されているかが見えてこないから。
- ・当選しても市民のために活躍していない議員が多い。何のために市議になったのか。
- ・どのような活動されているか十分わからない。
- ・無駄な議員、公務員が多い。
- ・活動内容が不明のため。
- ・活動報告と称しての会報は見た事はあるが、その活動の前に「何月何日こんな事をします。なにか問題点はありますか？」などの連絡一覧のようなものがない！
- ・市民に市議会議員の活動が伝わっていない。
- ・選挙前だけ活動されているようで、あんなにあった熱意はどこへいったのか・・・。
- ・活動内容がみえてこない。生活の中で目に見えた活動がない。
- ・何をしているのか、何も見えない。
- ・議員の活動内容が目に見えるような形になっているのが少ない。(どのように計画されているのか、結果は市議会だより等で初めて知る。)
- ・市民の声をどこまで反映してくださったかの実感をあまり感じない。
- ・このご時世にそれなりの給料をもらいながら、活動のメッセージ性が伝わってこない。
- ・成果が見えない。
- ・選挙の時だけで後はしらぬ顔。少しも町が良くならない。私は共産党ではないが、選挙した後は一家、又は町角でお礼の言葉をしている。
- ・一般市民との交流の場がないため、どのような活動をされているのかわからないので。
- ・どういった活動をしているのかわからない。
- ・活動内容がわからず、個人の利益に関する事でしか動いてもらえていない気がします。
- ・議員がどのような活動をしているのかわからない。
- ・議員さんの活動が我々市民に見えてこない。選挙時のみの活動としか思えない。議員定数もまだまだ多いと思う。
- ・行動内容がわからない。議会での発言＝行動と考えにくい。
- ・意見をのべたくても議員さんを知らない。
- ・議員が何をしているのかわかってこない。
- ・どのような活動？何日議員の仕事（活動）しているのか？自己満足しているのでは？給料（議員報酬）に応じた仕事をしているのか？
- ・伝わってこない。
- ・市議会の活動があまり目につかない。
- ・どのようなことをしているかがあまりわからない。
- ・個人の活動内容の説明および活動が市民の目に見えていない。
- ・議員さんの活動内容が見えない。
- ・①市民の声（希望）が市議会議員へ ②市議会議員の活動が市民の声を聞いた姿に ③市政には市民の声（希

望) が生かされた形になるように。

- ・たくさんの議員がおられますが、何をしているのかわからない。
- ・市議と話をしたことがない。(活動の内容についても) どこで話をしたらいいのかもわからない。
- ・各市議会議員の活動内容がよくわからない。
- ・何が良くなったのかわからない。
- ・市民の声が届いていない議員が多い。
- ・選挙活動の時の市政提言は立派だが、実際には反映されている感がない。
- ・当地区の議員さんは当選1回目ということで、あまり活動なさっていないのかなと思います。
- ・一部議員の活動が弱い。
- ・「市議会だより」に載っていることしかわからない。普段どんな活動しているのかわからない。
- ・彦根市政に市議会の活動がどれだけ生かされているか、わからない。
- ・市民を代表する議員がもっと真剣に市のことを考えているのか、思っているのかが見えてこない。
- ・活動内容の情報が少ない。「市議会だより」だけでは情報が不十分。
- ・議員さんは選挙の時だけ良い事を……。当選するとしらんかおする……。
- ・市議会がどのような活動をしているのかわかりにくい。どのような市にするのか方向性が見えない。
- ・市議会の活動が市民に100%伝わっていないように思う。他市と比べて活性化に欠けるように思う。
- ・活動内容を知らない。誰がどのような活動をされているのか、活動されていることは市民に反映されているのか全くわからない。
- ・議員の思いや方針、理念が明確にわからないし、理念があるとも思えない。人口当りの議員数を大津並みに減らすべきだ。
- ・①活動されている姿や行動が普段から見えない。②旧市街地の活性化の具体策が発案されない、活動がない。
- ・何をしているかわからない。そんなに人数(議員数)はいらないと思う活動しかしていない。
- ・何をやっているのか不明。
- ・おおまかな内容しかわからない事がある。もっとわかりやすく市民の方々が納得できるようにしてほしい。
- ・市民の意見が反映されていない気がするのと、市議会議員の活動に積極性が見られない。
- ・活動が目に見えない。もっと集会とか街頭演説とか(選挙のときだけでなく)声を聞かせてほしい。日本をどうしようとしているのかなども知りたい。
- ・活動している議員とそうでない議員の差がありすぎるように思われるから。
- ・市議会議員の活動が目に見えない。例：びわこをきれいにするには何をするか、市が県に要請、又は県にできない事は市にむかうよう活動してほしい。
- ・活動がわからない。
- ・何を活動されているのかよくわからない。もっと活動報告をしてほしい。
- ・活動が見えてこない。
- ・何をしているかわからない。
- ・選挙後、議員の姿があまり見られない。議員になるために戦っておられたのか。市中心街の閑散とした状況をどう思っているのか？
- ・活動報告が見えない。
- ・何をしてくるか活動内容不明のため。
- ・市政報告又は地元活動があまりない。
- ・どのような活動をされているのか、直接説明される機会がなく、わからないため。
- ・活動がみえてこない。選挙の時しか活動しない。言っていることとすることがちがう。
- ・市議会議員の活動の様子が十分把握できない。

- ・どこで、どのような活動（市民のための）をしているのかよくわからない。また、その成果が見えない。
 - ・選挙活動時以外接する機会がなく、活動状況がわからないため。
 - ・どんな事をしているかわからない。
 - ・市民の声を広く聞く機会をもっと作っていく。
 - ・身近で何かやってもらった実績が見えない。
 - ・選挙前くらいしか後援会報も来ず、何をやってるかわからない。
 - ・市議会議員の活動が市民に伝わっていない（市議会だよりではよくわからない）。
 - ・何をしているのかわからない。
 - ・活動の状況がわからない。何をしているのかな？
 - ・目に見えて改善された成果を見た事がない。
 - ・議員の活動が伝わってこない。
 - ・議員の一部は熱心な活動をされているが、約半数は活動が見えないと思う。
 - ・一部の議員はがんばっていると思うが、多くの議員の方々は日々の活動についてよくわからない。
 - ・我々、市民に全然伝わってこない、残念！！
 - ・活動報告があまり伝えられていないように思う。
 - ・どういうことを行ったのかを知る機会がないため。
 - ・活動の報告をわかりやすく説明する事。
 - ・議員の活動場面を見た事はありません。
 - ・知っている人がいない。
 - ・議員が身近に感じないし、要望が実現されにくい。
 - ・市会議員と面識がない。
 - ・何をされているのかよくわからない。市民運動会であいさつされるだけ。
 - ・選挙の時しか活動している姿を見ない。選挙時期にしか自治会等にも顔を出さない。支援層優位に動いている。
 - ・選挙の時は何でもやりますと言っておいて、当選したらどこへ行ったのかわからないぐらい、何も活動していない。選挙に通ればそれで仕事は終わりですか？給料高い！？
 - ・活動報告が少ない。
 - ・活動状況に革新性がない。
 - ・接点がない。
 - ・具体的な活動の様子がわからない。その結果、私達の生活にどのように影響しているのかが見えてこず、“何かを行ってくれている”と言う実感がない。
 - ・姿が見えない。
-
- ・一般人の声をきいてもらってない。きいてもらう場がない。だれに言えるのかわからない。
 - ・真に住民の声を聞こうとする誠意が感じられないから。
 - ・資質モラルのない方々が多すぎる！
 - ・不要な人員が多い。
 - ・頼んでもしてくれない。
 - ・市議会質問で、何期も議員をやっている者が（ここ10年以上いやもっとかも）一度も質問をしているところを見たことがない。どうなっているのか？
 - ・直接市議会議員へ意見を言う場所がない。
 - ・市民のための活動がなされているかわからない。市議会議員の資質に問題がある。
 - ・一定の人には笑顔で接しているが、私たちのような貧困者には顔を向けてくれる人は少なく、話す言葉に耳を

向ける人はない。選挙の時のみ笑顔では？

- ・議員により個人差があり、全員に資質があるとは思えない。もっと大きく改革を期待します。
- ・国会議員と同じようにグループで活動しているが、市議員は市民の身近な活動をし、自由に活動しているように思えない。表面的な活動に終わっている感がある。
- ・公約が果たされていないことが多い。
- ・議員の資質、創造力が低い。
- ・自分の困っている問題の活動が広報等の問題にあがってこない。
- ・私達と目線がちがう！
- ・対話の機会なく、売名行為。自分の得になる事だけを考え行動している。
- ・日々の地元の意見を拾うという活動が見られない。
- ・市民の声、市議員方に要望をしても役所まで届いているのかわからない。返事がない。
- ・市民の声が生かされていない。選挙の時は、活動すると言っているが具現化されていない。
- ・市民、老人の声を反映していない。
- ・市民の声、要望が具体化されていない。
- ・私は平成12年度に彦根市に転入しましたが、新しく開発された地区と旧市街地と、村意識がはっきり出ている。根本的に市議が旧市街から出ており、その人の資質と思う。
- ・市議会(市議会議員)と話が少ない。
- ・理想的な議題も大事だが、常に市民が思っている小さな問題を取りあげてほしい。そして結果を知りたい。
- ・請願・陳情等の要望事項の対応が不十分。
- ・一般の人が順番を並んでいるとある金融機関で、市議員であるということを声高に言って、待っている人たちよりも先に処理することを強要する某議員、全く情けない！(一度だけではない！)そんな人がいる議会には余り多くの期待はできないように思えて当然ではないでしょうか。
- ・議会だけが議員の仕事ではない！少なくとも月2回、各校区毎に市民との対話集会を開き、向う5年間の改善をすべき！！
- ・地元と議員の対話の場がない。選挙前の報告会(応援依頼?)のみ。地道なビジョンがない。
- ・市民との対話不足。
- ・市議員との対話がまったくないから。
- ・議員との話し合いの場がない。
- ・地元地区住民との対話交流の場所や機会を増やすべし。
- ・市長・市議会の政治目標、政治目標に対する公開の場がない。このため、彦根市の向かう先が見えない。(個別課題は市民たよりでわかるが)
- ・市民よりももう少し高い目線で、何が市民にとって必要か何が不足しているかをしっかり理解し、市全体の利益につながる活動を目に見える形でお願したい。
- ・私の感じとしては次の選挙の1票を失いたくない。説明、指導の力が弱い。1戸の2~4票失っても周辺の住民のための政治をしていただきたい。
- ・もう少し都市型の選挙を経た議員が望ましい。未だに自治会又は学区での立候補者なんて、全く政治家としての資質に欠ける。
- ・市の全体の将来を考えてほしい。地域および政党等のエゴは必要なし。現市長に対する意見を述べる人がいるのか？高齢化社会での票取りでなく、若い人への政策を議員自身も考えてほしい。このままでは若い人がいなくなるし、Uターンが無くなる。魅力ある彦根のため若い人への気配りが必要。産業振興が！！高齢化のため

では、……ムダ。

- ・ 地区（学区）の事を重視しすぎの様子。市全体をよくする事を議論してほしい。
 - ・ 片寄った場所に対しての事が多すぎる。
 - ・ 政治家らしい活動（現在の彦根市の問題点の解決に向けた取組、彦根市の将来を考えての活動）が行われているようには思えない。
 - ・ ①有権者の代表のはずなのに、活動報告等は自分の支持者にしか行わない事。②地区代表的なところ。選挙の意味をなさない。
 - ・ 一地域だけの事では市政全体が変革しない。
 - ・ 予算にどれだけ関与しているのかわからない。各議員に彦根としての将来ビジョンが全く感じられない。利益誘導のみ。地元、地域代表ではないことの自覚がない。
 - ・ 立候補を予定して地元の開発を主として運動している。市内全般を考えて活動してほしい。
 - ・ 市全体の事を企画すべき。地域代表ではない。
 - ・ 彦根、滋賀の将来像としての方向性への活動を望む。
 - ・ 一部の市民の利益や既得権に一生懸命にならずに、市民全体のことを考え、責任を持って活動している議員がいるとは思えない。
 - ・ 市議会議員が町内の“ご用きき”役となっている。
 - ・ 市政全体というより地盤のための活動に思える。もっと長期的、全市的な視野での活動であってほしい。
 - ・ みんなの考え方を聞く耳を持ってほしい。
-
- ・ 市長や市政のチェックが不十分。
 - ・ 彦根市の活性化への寄与が単発的で消極的にみえる。もっと積極的かつ継続して市の発展（商工業、観光事業）に関与してもらいたい。
 - ・ 本会議における理事の答弁に対する反問不足（内容）。
 - ・ 市議は勉強不足 改革に対する意欲ナシ知恵ナシ。
 - ・ 議員が次の選挙や票集めばかり気にしている。人気取りの態度が多い。民生委員の会議や地区社協の会議等に顔を出して傍聴してはどうか。
 - ・ 議題・質疑応答に日常発生の雑事が多く、政策論議が少ないと思われる。歴史を守り、保存しながら、市の経済的発展をもっと積極的に取組んでほしい。
 - ・ ①新しい事象の前にお金の使い方を考えるべき。②声が小さい。発信する意志が弱い。
 - ・ 勉強会（研修）と称して何をしているか、わからない。
 - ・ 政策、施策の議論になっていない。
 - ・ 選挙の時だけ顔を見せ、自分の地元、後援会の人々の要望の活動のみ明け暮れる、旧態然とした勉強しない古い議員は不要だと思います。
 - ・ 議員のレベルが低い。
 - ・ 議会質疑に十分な研究、検証、実調等しておられないように思われる。
 - ・ 政策等を持っている方が少ないように思えます。
 - ・ 市議会における質疑応答の詰めが甘い。追求が中途半端。
 - ・ 人数が多いにもかかわらず、検討内容がとぼしい。
 - ・ 市議の勉強不足。市議の市民との対話不足。市議の能力不足。
 - ・ 議員のレベルが低い！！ビジョンがない。
 - ・ 市議会議員一人一人のマニフェストが不明瞭だし、具体性がない。

- ・もっと政策的な議論を深めるようにしてほしい。
 - ・市議会での質疑応答などの記事をもても、本当に何をがんばっているのかつかめない。言い方をきつくすれば、アピールしているだけのパフォーマンスのようにも見えてしまう。
 - ・市議のレベルが低すぎ、期待していないから。
 - ・ご自分のことしか考えていない。
 - ・市議会議員も市職員も広報誌もすべてマンネリ化している。年中行事を問題なく済まされているような気がします。新しい風が彦根にもほしいです。
 - ・審議案件等の質問者（議員）の質問の質が低く、深化が必要である。又、議員は質問請願等も大事だが、願わくば条例発信できる対応をのぞみます。
 - ・不勉強。
 - ・一部の市会議員は広い目を持ち活動しているが、多くの市会議員は勉強不足である。
-
- ・議員としての仕事をしていない。税金をムダにしていると思う。年齢制限をすべきだと思う。
 - ・市議会議員と直接話をした事がない。議員として活動していないと思う。
 - ・年数ばかり当選しても一年に一度も話もしない人がいるとききますので。
 - ・話を聞くが解決に向けた行動に欠ける。
 - ・課題意識、使命感に乏しい議員。党利・派閥枠での話に終わっている。真剣に地域住民、彦根市のこと、広く近隣との連携を考えた実践がされること（展望をもって）が少ない。
 - ・選挙の時だけ一生懸命で、選挙の時だけ低姿勢。中学校の給食実現は一体何年前からの市民の声であったか。いまだに彦根市内の中学校全校が実現できていない。試験的に稲枝のみの意味がわからない。結局期待はできない。
 - ・うわべだけの活動に終わっているのでは。
 - ・議員の活動が十分でない。
 - ・選挙時だけよろしく、よろしく、終われば自分の仕事のことばかり。もっと自分の足で市内を巡回し問題点を解決してほしい。
 - ・思うように聞いてもらえない。早く言えば聞くだけである。実行が伴わない人が多い。
 - ・市民や地域の声を市政に反映していない。
 - ・地区住民の声が議会で検討されていない。
 - ・選挙で選ばれた市民の代表としての自覚が不足。
 - ・自慢話をするだけ。琵琶湖岸の清掃活動など月に2回地味な活動をしてください。
 - ・通常の時も、もっと市民に対して活動のアピールがない。もっと積極的に出てきてもらいたい。議会だけでなく市民生活の中に市議会議員の活動領域を増やしていく方が良いのでは。
 - ・たとえば町内の議員さんに要望があっても頼んでも一年生議員だからと言い、その後2～3年議員をやっているにもかかわらず、一度も受け入れてくれない。
 - ・議員さんを信用できる要素がない。
 - ・議員としての職務をきちんと行っていない人がいるのに、その人にも歳費が支払われている。これでは生活保護と変わらない。
 - ・1年に1～2度は町の総会に顔を出し町民の意見を聞くべきである。選挙の時しか顔を出さない。
 - ・公約が果たせていない！
 - ・身近で活動されている所を見た事がない。
 - ・地域の声を反映していない。
 - ・日常における問題点や要望事項に関わりがない。また、返答も長期間放置されている。

- ・議員の人達はあまりにもサラリーマン感覚で臨んでいるように見受けます。議員の意識、勘違いしているように思えます。
- ・広く市民全般が見られていない。足でかせぐ活動ができていない。
- ・彦根市のためにできてない。
- ・我田引水的なことがあり、余り信用していない。
- ・要望事項が不十分である。例：稲枝駅（いつまでたっても新しくならない。）
- ・意見や要望を言ってもその通りになった事がない。助けてほしい時でも助けてくれた事がない。だから何も期待していない。
- ・選挙前になると各議員の質問が活発になる。
- ・議員の役割を果たしていない。議員定数24はまだ多い。改革についてもまだまだ少ない。
- ・自分の足で、目で、耳で住民の声等を聞き入れ（現状を自ら確認）、市政に反映していない。
- ・議員個人の利益で行動しているから。
- ・議員に彦根市を改革していく気が無いように感じる。本気が感じられない。
- ・市議会議員に当選した時点で、市民不在の言動になっているとしか思えない。
- ・多くの議員は票取りだけの活動にとどまり、中長期的な物の考えになっていない。彦根のあるべき姿を考えるべき。
- ・市民のための議会よりも、自分（政党含む）のための議会となっている。
- ・①決定するのが遅い。②アクションが遅い。
- ・市民に対して本当に必要な事での活動をしてほしい。
- ・仕事のできない議員はいらない。多すぎる。
- ・選挙の時だけペコペコ頭を下げる市議会議員がいる。
- ・彦根商店街を見た場合、議員は何も感じないのだろうか？議会の恥を世間に見せている事に気付いてほしい。
- ・行動している所を見た事がない。
- ・市に対する要望をしても余り返事が返って来ない。
- ・市民の一部の人達のために働いているようで、そんな人に少ない年金から税金を払い、報酬を出したくない。
- ・名誉職のように思い、催し事のあいさつに来て、普段は地域に入って活動しているように思われない。地域推薦の議員が多い。
- ・足で現場と現状を見ていない。
- ・地域を巡回しない。
- ・課題に対する改善に対し、行動が遅い。建設的に行動しようとしている姿が全く見られない。期待できる要素を感じない。
- ・税の無駄追求と軽減を優先していない。
- ・市会議員の活動は自分のためばかり。市民のためにする事でありませう。
- ・票の事しか頭にない。全ての事の先は、票、票、票。失敗して失職覚悟での働きがない。
- ・改善や改革が形となって見えていないと思う。
- ・マニフェスト等選挙公約が目に見えて実行されていない点。
- ・現在何かで困っているというような身近な事件についての質問は多いが、彦根市の数十年後を考えてどんなビジョンを作るかといった長期的視野に立った質問が少ない。
- ・公約→実行→評価のサイクルを創出してほしい。
- ・住民の声が反映されて発言されているとは思えない。
- ・高い住民税を納税している割に彦根市に活気が無い。もう少し一般的に市民の声を聞き、市政に反映してほしい。

- ・申し訳ないが「なんとなく」。良いことやってるな、と思える政策が見えない。無難なことが多く公務員みたい。商業の経営幹部的な働きがあってほしい。
 - ・自分のためか市民のためか、よくわからない。
 - ・選挙の時しか、目にしない人もいる。議会中は当然であるが、市の行催事には参加をするべき。
 - ・一人一人の市民の意見が反映されると思えないから。
-
- ・定数をさらに少なくしたほうがいいと思います。
 - ・①議員数をもっと減らすべきだから。②彦根市の財政内容が一向に改善されないから。
 - ・①市議員数が多過ぎる！（定数）②議会が、年何回開催されているのか？
 - ・厳しい時代にもっともっと定数を減らすべき。その中での活動を最大限にする。民間を見習うべき。
 - ・以前から思っていたが議員数が多い。そのため議員の活動が鈍く、本当の市議の勤めを果たしていない感がする。市政の運営の提言やチェックのため24名の議員は必要ないと思う。まして、現議員の感じは市政に反映しているように思えない。残念の一言です。
 - ・①議員数の多さに対し、個々の実績が目に見えてこない。（現数の半分の議員数にすべきである。）②個々の自作自演活動としか市民には見えてこない。
 - ・議員数を減らし、給料も下げる。
 - ・議員定数削減1/3、議員報酬1/3。
-
- ・各派、政策等の違いは色々あるだろうが、一番市民に近い議員であると思われるがゆえに、議員がまとまって色々な問題を解決して行ってほしい。
 - ・ムダな視察、他。
 - ・無駄な経費、出費が有ると思われる。
 - ・議場コンサートは好評のようだが、これは本来の議会活動とは違う。
 - ・利権のからんだ市議が多数います。会社経営をしているかたわら市議をされている方もいるが、このような二足のわらじで何ができるのか。また、市議の数が多すぎる。
 - ・①市民による議員の評価制度の導入。②政局、個人とつまらない地域利害を監視する。
 - ・市議会だよりの内容を充実したものに！！
-
- ・今の時代で何を問題にして活動するかは難しいと思うので議員の責任ではないかもしれないが、（市民の側に問題点のバラつきが多すぎる）満足しているかと聞かれれば、この答えになる。
 - ・投票率が50%以上ないと選出されているとは思えない。
 - ・選挙の公約が多数決で決定され、市議会議員の数で決定されているので、どちらかといえば満足していない。
 - ・市議会議員さんの権力の格差があると聞く。上位当選されても権力のある議員さんの力に勝てず、何もしてもらえない。

4. あなたは、市議会議員に何を望みますか？ の 自由記述欄に寄せられたご意見

- ・彦根市のビジョンを明確にしてほしい。“彦根市10年後、20年後のありたい姿”を提言してほしい。
- ・提言活動をする場がわからない。
- ・彦根市の利益になるような仕事をしてほしい。公務員改革必要。
- ・市議会議員の方一人ひとりが50年～100年先のあるべき彦根市の姿を表明してほしい。そのために今何をすべきかを示してほしい。

- ・何をしているのかわからないので、望むこともわからない。
 - ・見える活動、見える報告をしてほしい（市議会だよりだけでなく、わかりやすい内容）。
 - ・市議会だより等の活動報告をもっと活字を減らし、ぱっと見て理解できる、わかりやすいものにしていただき、がんばって活動した内容がわかるものにしていただきたい。
 - ・有言実行で、各議員が何をしたか、何をしようとしているかが各人明確にわかるよう、示していただきたい。
 - ・定期的な活動報告は3ヶ月に1回。
 - ・活動状況が具体的にわからない。
 - ・それぞれの議員が課題や提案された案件について、どのように考えているが具体的にわかるようにしてほしい。賛成〇〇票、反対〇〇票というのではなく、賛成した議員の名前をリストにして表示するなどです。
 - ・活動報告が少ないと思います。
 - ・各地区で報告会をしてほしい。
 - ・議会という機関として、市民の声の市政への反映、市政運営のチェック機能・提言活動の強化、定期的な活動報告を仕事としてもらいたい。議員の資質向上については、もちろん議員個人の努力も必要であるが、選出している市民の責任でもある。
 - ・市民に市議会が何をしているのかを知りやすくしていただくことを希望します。
 - ・①活動報告評定が必要。②市民の声を進んで聞く集会が必要。
 - ・定期的な活動報告では、会議場で個人個人に報告してもらおう。（党からではなく。）
 - ・どのような市民の声を、市に対してどのように働きかけているか、見えるようにしてほしい。
 - ・議員の選挙のための活動ばかりで彦根市の10年～20年先のことを考え、幅広い活動をしてほしい。
 - ・財政が厳しいのであれば、議員定数を見直すべきではないですか？
 - ・担当地区の状況を報告するとともに、住民との交流を図ってほしい。
 - ・議員そのものの質の向上。職員からの評定と自己評定の発表。
 - ・私利私欲に走りすぎ。ボランティア精神なし。
 - ・議会に出席していない議員や欠席の議員が大勢いるように聞いております。議会出席簿等作成し、市民に報告するべきと思う。一般企業の場合はクビになるはず。現状を見ると、手当目あてのように感じるのは私だけではない。
 - ・議員の活動に対し、市民の評価制度を設け、期待できない議員を解職できるシステムを作り、行動できる、結果責任を持つ議員の集まりにする。
 - ・市民に市政運営の実情を機に応じて報告すべきだが、不足している。
 - ・公約→実行→評価のサイクルを創出してほしい。
 - ・何をしてるかわからないし、興味もない。よって何を望めば良いか、望むべきかわからない。
 - ・もっと市民の声をきく機会をつくっていく。
 - ・誰が何をしたかわからない。結果。大阪の市議会が変わるように彦根もガンバってほしい。
 - ・市議会議員の親しみが実感できず、私達とは関係のない遠い所で何かやっているという印象である。
-
- ・人件費のカット。
 - ・自分の痛みを伴う改革が実行できるか（給与削減など）見てみたい。
 - ・議員数削減は少数の意見が聞いてもらえない。削減より報酬を50%カットして、市政だけでなく国が前進していくような活動をしてほしい。
 - ・市の財政もきびしいので、定員削減だけでなく、日給制を提案します。また、地方や海外視察を実施した場合は、参加者全員の報告を何らかの形で市民に公表してほしい。
 - ・レベルが低すぎる。市議会議員はボランティアでよい。給料を支払う必要はない。これが大きなムダである。

- ・市会議員の月給（給料）が多い。
 - ・報酬も含めもっと経費をつめていくべき。国会と一緒に自分達（議員）の保身しか感じられない。
 - ・市民の声の市政反映、市政運営のチェック機能・提言活動の強化、議員の資質向上、定期的な活動報告は当たり前です。市議会議員の給与見直し、名古屋市・大阪市を見習ってしっかり行ってほしい。
 - ・人員をもっと少なくしてほしい。
 - ・減給を強く望む。
 - ・高額報酬者であります。一般人と同様、一週5日は市のために動く事。
-
- ・市議会議員達の議会の出席率はどのくらいですか。
 - ・もっとやる気を持ってほしい。
 - ・市民のために思って活動してほしい。
 - ・若い議員に活躍してもらいたい。
 - ・地域に根ざした活動者であるので、組合票などより各小学校区に1名は地域推薦であがってほしいと思う。その外の枠で熱意ある人が市政にたずさわってほしい。お金のいる選挙をしなくても住民がこの人をと期待する人が議員になってほしい。地域には現役の議員よりすばらしい活動者は沢山おられるのですから（ただ、選挙運動を家族や身内の人に反対されている人も……でたくてもあきらめる人もいます。改善を望みます）。
 - ・今の議員にはあまり期待できない。
-
- ・市民の声にもっと耳をかたむけてほしい。
 - ・当選するまで色々と大変な事をやっても、今はえらそうにしている。
 - ・サラリーマン化せず、選挙で訴えた奉仕の約束を忘れないでください。
 - ・選挙区には熱心に活動されるが、彦根市のため市民全体を考えて活動してください。
 - ・行政サービスの向上のために努める。
 - ・彦根市を元気にする、発展させるという大志を持った発想力、行動力のある人が立候補してほしいと思います。
 - ・市民の声を吸い上げているのかどうかかわからず、受付窓口を置いてほしい。誰がどのように活動しているかわからない。当選したからといって市民の声をなおざりにしないでほしい。
 - ・奉仕の心を大にして、給料は一般の労働者の給料を把握し、あまり高給を望まなくても生活できる人か市議会議員に立候補し、彦根が暮らしやすい市だとみんなが思えるよう活動してほしい。
 - ・誠実、正直、勤勉。
 - ・若い人の意見を取り入れて話を聞いてほしい。
 - ・市民の声、意見に真剣に取りくんでほしいです。議員が関係ないと言ってしまうのです。
 - ・奉仕の精神。社会をよくするために、言うだけでなく自ら活動する議員。
 - ・市民の声を市政に反映することについて、早急な対応をのぞみます。
 - ・マスコミ等で市民に活動を見せてほしい。市議会だよりだけでは活動が見えにくい。
 - ・市議会議員の資質向上について、市議会議員は権力者に弱いため、平等に思えない！
 - ・地域からの要望のすい上げなどを定期的に行う。
 - ・市民の声はプロであれば肌で感ずるものでは？
 - ・世代別の意見を伺うことが大切。
 - ・もう少し市民一般者の立場になって活動してほしい。
 - ・1軒1軒回って何か困っていることがあるかヒヤリングする。（コミュニケーションがとれる。）
 - ・市民の声をどのようにしてくみとるか。
 - ・うそをつかない事！

- ・緊急な事項に対しては、先延ばしするのではなく、議会において早急に対応するようにしてほしい。
 - ・地元のいろんな行事に参加して、あいそよく、みんなに親しまれるようにしてほしい。
 - ・利益誘導や我田引水をしないこと。
 - ・もっと現場を見る、聞く。社長相手にこびを売っても仕方ない。弱者の声を聞く。
 - ・市議会議員はもっと動くべき。選挙が終わればそれで良いのではない。
 - ・世の中を良くするためにもっと仕事をせい！！
 - ・強力なリーダーシップを求める。
 - ・議員の資質向上を。一般の人が順番を並んでいるとある金融機関で、市議会議員であるということを声高に言って、待っている人たちよりも先に処理することを強要する某議員、全く情けない！（一度だけではない！）そんな人がいる議会には余り多くの期待はできないように思えて当然ではないでしょうか。
 - ・議員の資質向上について。あの人たちはもうそろそろいいんじゃない？地元経済界から優れた人を選抜しましょう。できる人は立候補しないから、裁判員制度のように指名で。
 - ・①常に市議会議員としての自覚をもった態度、行動、服装をするべき。②機会あるごとに市政の話をして、関心をもってもらうようにするべき。③HPや議会だよりは一方的に報告するだけ。いくら充実しても市民の関心は向上しない。議員は市政のPR役だと思う。
-
- ・議員間（会派を超えた）での意見交換により政策議論すること。議員提案による政策実現（条例制定）のための能力を身につける。
 - ・行政機能をチェックするだけではダメ！議員立法で「彦根改善策」を立案、市民に実行させるべき。
 - ・市内各地域の課題、特性を生かした実行に力を注ぐこと。
 - ・できない（しない）ことは言わないでほしい。市民を期待させるだけ。
 - ・ミスをチェックするというよりも、方向性のチェックという意味で、市政運営のチェック機能の強化を。市政運営の提言活動の強化については、どの問題を選び、なぜそれにしたかを公にしながらか市民を引っ張るリーダーシップがほしい。
 - ・「原子力発電所」に対する市長の個人的な「わだかまり」での批判でなく、市民の安全対策そのものの不安への市としての政策を市議会議員として理解し、意見を述べられる議員が少ない。もっと勉強してほしい。
 - ・今かかえている問題点、提言事項など全議員が明確にしてほしい。
 - ・もっと能力のある人が議員になってほしい。
 - ・テレビなどで彦根市議会の映像を流してもらいたい。活動報告冊子を、人がいる駅やデパート、商店などに置いてもらいたい。ポスターも活用してほしい。
 - ・正直あまり関心を持っていませんが、やはり財政を第一にとらえ、健全にして下さい。
 - ・市議会議員に財政再建の質問でなく、大幅な支出削減案を提出する積極性がほしい。
 - ・市議会議員に望むのは、市議会議員の資質そのものですよ。
 - ・一部の議員ではありますが、議会で間抜けな質問（質が悪い、勉強できていないことによる）をしてほしくない。
 - ・議員の公約を実行する。
 - ・過疎地区を含め、全市内平等な施策であるようなチェックを心掛けてほしい。
 - ・市議はもっと現在の市が直面する問題に対し勉強すべきだ！！
 - ・資質向上のためにも、定員はまだ減少させるべきではないか。単なる地域の声の代弁だけでなく、より大局的な観点からも判断できる議員が多くなるように。
 - ・①議員個々の資質の低さが目立つ。②各議員の自治会エリア活動は止めて、本気で市政に全員が取り組むべきである！

- ・マニフェストを実現していただきたい。
- ・彦根から日本を変える「気概」が必要。
- ・市議会議員の数をもっと減らしてほしい。
- ・市側に議会質問を書いてもらって質問するような市議はいらない。定数を減らせ。
- ・不景気で民間人がボーナスもなくがんばっているのに、市議会議員だけ24人も必要ないし、10人くらいでなにをしてるか見えてくると思います。
- ・①議員定数の削減：(発言など) 何もしない議員をやめさせる。②年齢制限。③何年か議員活動をすれば立候補できないなど。
- ・定数削減！市の財政に見合う報酬！女性は半数必須！
- ・市議会議員の数を減らす。
- ・定員20名にする。※理由：小学校区2名×10校区＝20
- ・市議会議員の人数が多い！
- ・人数を減らしてほしい。
- ・市議会に行きたくてもなかなか機会がありません。議員の人間性を知る場を設けてもらいたい。普段私たちは付き合いがなく、どこでどの人がどういう活動をしているのかわかりません。議会の答弁を時々、テレビで放送してほしい。
- ・本当に困っている市民の声を知ってほしい(市民になりきってほしい)。議員さんと市立病院との関わりをもっともっと深めていただき、患者と医者、家族と病院との係わり…(患者と医者、家族と医者)と対話を。もっともっと医者の責任上、患者、家族に安心と理解を与える医師としての義務をしっかりと果たしていただくよう、市議会も議員さんも力を出してほしい。市政に反映させるよう、改革をお願い申し上げます。私も市立病院で苦い経験をしたばかりです。よろしくご検討をお願いします。
- ・市会議長になると乗用車があてられることを聞きましたが赤字財政であり、タクシーを乗れば安くつき、安全ではないでしょうか？ ※市長も同じです。
- ・活動報告のやり方をもっとわかりやすくしてほしい。「ひこね市議会だより」なども、もっと市民の目にとまるような(もっと読みたくなるような)形にしてほしい。
- ・①諮問機関の設定。②世代別の有識者会議設定。(①②を意見具申する。)
- ・年間目標の設定。
- ・市議会自体の改革を行ってください。現在、世間でいわれている公務員改革を市民の目線で行ってください。不況で市民は苦しんでおります。
- ・実行していない。
- ・市議会議員は職業ではない。

5. あなたは、どのような議会改革が必要だと思いますか？ の 自由記述欄に寄せられたご意見

- ・報告会では結果だけになる。事前に市民の意見を聞いて議会を開いてほしい。
- ・地域別に毎月傍聴の積極的機会を与え、進める。(今月〇〇町と〇〇町、など)
- ・夕方から議会を開催すべき。エコーホール、みずほ文化センター等で議会を開催すべき。市民が参画しやすい時間、場所での開催をしてください。
- ・市政に参加したい。
- ・市議会が身近なものになっていないため、興味がわいてこない。
- ・市議会を傍聴した事がないので何ともいえない。

- ・リアルタイムで動くこと。夜間など傍聴しやすい時間の市議会開催。
- ・各町に市議会報告に来る。相手をお願いするのではなく、議会から地域に出向くことが必要ではないか？
- ・市議会のやっている事を順序だててわかりやすく市民に報告する必要がある。
- ・町内会の提案および結果を報告してほしい。
- ・もっと地区の意見が伝わるような工夫をしてほしい。
- ・派閥を超えた議会と市民の直接対話としての意見交換ができないだろうか。
- ・何をしたのか、何が変わったのかが、目に見えてわかるように報告。
- ・市議会ではどのような問題が上がり、どのようなスケジュールにて、いつ改善されるのかが見えない。
- ・各学区ごとに、月1回交流会、話し合う場をつくるべき。市民の声をくみあげていただきたい。彦根市の行政に問題はないか。彦根市議員はやくたたず。
- ・定期的に市民の声をヒアリングするシステム。
- ・市民の意見をもっと市民みんなに聞いてほしい。
- ・区民全体からもっと意見を取り上げやすい方法を考えたらどうか。
- ・市議会議員1人1人の活動を定期的に発表する。
- ・報告会と共に市民の意見、要望を聞く機会をもっと多くしてください。市役所に意見、要望しても何も変化なし。いろんな所から情報取り入れて問題化して検討をしっかりと。決議等宜しくお願いします。
- ・議員とのフリートークの場を小学校区ごとに定期的に開催して、もっと拡大した住民の声を吸収できる場づくりが必要。
- ・市民の話を理解して、すぐに回答してほしい。
- ・市民との対話をもっとすべき。
- ・市民の声を聞く方法や機会を増やす。(市民はいろいろな生活スタイルがあり、限られた時間にしか、市政に関心を寄せられない方もいるので。)
- ・何が決まったかだけを報告してほしい。市議会だよりでなくてチラシのようなものでいい。
- ・市議会の報告会に自治会長の出席、傍聴を義務付け、その決定事項を各町民に連絡するようにすれば、市議会と市民との距離が縮まる。
- ・本当に彦根市にとって現在何が大切なのか、市議会議員が心して議会を発展させてほしい。
- ・議会改革については書きつくす事はできません。市政や議会について質疑応答する機会があれば、十分討論できます。そういった場を早急に設けてください。
- ・市議会として市民・市の期待値及び方向性の発信をすべき。
- ・現在は病気療養中なので、市議会を自宅パソコンで見られるようにお願いいたします。
- ・議会の内容を伝える。テレビ・PCでの市議会中継がいいと思います。身近に感じられ、何をやっているのかわかる。
- ・テレビ・PCでの市議会中継について、議会閉会后、一定期間(1ヶ月程度)本会議および各委員会をインターネットで見られるようにするのがよいと思います。
- ・KBSで京都市議会を中継しています。パソコンは無い人もおられるので身近なBBC(びわこ放送)で中継を。市政だよりの放送日を広報紙(広報ひこね又は市議会だより)でお知らせ願えれば良い。
- ・議会中継は生中継でも録画中継でもするとよい。市立病院の待合室にも時間をきめて録画を流すとよい。
- ・市議会の模様をVTRで市民が観れる時間帯に放送してほしい。
- ・テレビ・PCでの市議会中継は、土・日にでも見られるように、録画の方法(放映)でも良いのではないか。
- ・生中継はもちろん、録画したものも流してほしい。

- ・ ZTV など利用。
- ・ 市民それぞれで議会を見ることが出来る時間帯が違ふと思うので、中継をある程度録画でも見られるように（パソコンで）すれば良いと思う。
- ・ 各議員が HP で発信してほしい。ただしリアルタイムで。
- ・ 市議会の動きや状況を簡易に知りえるツールがあれば良いと考えます。
- ・ 市議個人の議会報告は時々目にするが、市議会の内容は、市議会だよりでよくわからない。
- ・ 日頃関心がない人にでも伝わるような改革が必要。
- ・ 形式的な事項が目立つ。実質、具体的に何を実行できたのか、結果が少なすぎる。
- ・ 各議員がホームページで、市民に対し逆提案をしてほしい。この事は、各議員がぬるま湯に入っていられなくなると思う。
- ・ 今年何を作るか、その結果は何をメジャーとして評価するか、納期はいつかを一目で分かるリスト化し、ホームページ等に掲載してほしい。年末に結果を〇×でつけてほしい。
- ・ 市民が興味・関心を持つようなアプローチが必要。
- ・ 市議会だよりをもっと高齢者にもわかりやすく。
- ・ 市議会だよりにより平易な解説を付けると良いです。
- ・ 会議に提案される議題を事前に知りたい。（傍聴がしやすい。）
- ・ ひこね市議会だよりで各市議の報告がされているが、各議員の PR のみになっているようだ。尽力したが実現しなかったこと、失敗談など生々しい報告がほしい。
- ・ 私は、パソコン、ホームページの内容を充実しなくても、パソコンを使用しておりませんので「ひこね市議会だより」の内容を充実していただきたい。
- ・ パソコン、ホームページ等を使用できない方がおられますので、市議会だよりの充実を。
- ・ 市議会が普段何をしているのかわからない。日頃の仕事内容などを目にしやすいもの（HP は興味がなければ開かないので却下）で伝えてほしい。
- ・ 議会活動がどのように行われているかなど、透明性が簡易にわかるように。
- ・ まずは「ひこね市議会だより」を読んでもらえるように、記載方法などを工夫してほしい。
- ・ 簡明に誰にもわかりやすくしてほしい。
- ・ ひこね市議会だよりについて、見やすいものにしてください。
- ・ 議会の議事を前月に「広報ひこね」等に掲示する。
- ・ 質問と答だけでなく、市会議員からの提案やどのような討議がなされたのかを示してほしい。採択した理由、採択しなかった理由なども明らかにする。
- ・ 市議会がいつ開いてるのかも知らない。
- ・ 議会予定日を広報に載せて、前もって知らせる。
- ・ ホームページも情報が遅く、見づらい。市政に関心をもってもらいやすくするべき。
- ・ 議員定数はまだまだ削減すべし。その分給料を増やしてもよい。
- ・ 人数の削減。
- ・ 市会議員の歳費を削減すべきである。公務員の給与も減額されているのに削減すべきと思う。
- ・ 何の活動もしていない議員をやめさせるためにも定数を減らす。
- ・ ほとんど何もしない議員がいても、議会が成り立っているのであるから、定数をもっと減らすべき。
- ・ 彦根市の財政を考えれば、議員定数の削減に積極的に取り組むべきである。

- ・人数を減らす。
 - ・議員定数の削減、人件費削減。
 - ・議員数の削減。
 - ・①議員の回数制限（2回まで）。②議員の定数減（15人程度が良い）。③議会の夜開催（仕事をしている人でも議員になれる）。
 - ・議員定数の更なる削減（半減）。議員報酬は廃止し、日当制にすべき。職業議員はなくすべき。
 - ・議員削減に努力する。
 - ・議員定数削減24名⇒17名とし、議員報酬アップ。資質を向上させる。
 - ・議員報酬、年金の大幅削減。年金（議員）は廃止すべき。議員数の削減。人口あたりで1万人に1人で12人。まず、報酬、年金制度の公開、具体例をあげる。その他手当を含めた収入、議員個別に公開する。
 - ・市議削減。
 - ・定員が多い。減らしてもいいのでは。
 - ・議員定数の削減20名以下に。少数精鋭で将来に希望のある、明るい街作りに向けてすべての面で改革が必要だと思います。
 - ・市議の人員の削減。あと5人位減らしても何の問題も感じない。
 - ・議員の人件費削減。
-
- ・出席度はどの位ですか。
 - ・ツールやハードを整えることよりも、議員自らが意識を変えることが大切。
 - ・半強制的に住民基本台帳より無作為に選んだ20以上の方に会議を傍聴させる（裁判員制度のように）。
 - ・もっと若者に魅力のある改革が必要。
 - ・事務員みたいな市会議員ではダメ。
 - ・議員自身の変革が必要。
 - ・この改革は、関心のある人むけでは？市政に関心を持たない人をどうするのか考えた方がよい。
 - ・傍聴しやすい時間の市議会開催、市議会報告会の開催、テレビ・パソコンでの市議会中継、市議会だより・HPの内容充実のようなことで、議会改革を図ることができないのは自明の理で、このような質問事項を設定すること自体ナンセンスである。つまり、このようなことに無駄な税金を使わないようにすることこそが議会改革であるということが理解できないような議員は、その資質さえも疑われる。
 - ・議員としての資質を上げるのが先決。
 - ・各議員の間に、答が述べられているが完結にいたっていないものも多く、大変である事はわかるが、税金の無駄使いにならないようにやってほしい。
 - ・市長は市会議員のモラル向上に努めるべき。個人の金もうけ議員が多い。
 - ・議員の勤務評定をぜひ取り入れられたい。
 - ・自分自身でもっと意見を聞いても良いのではないか。市議の人は二つの顔をもっておられる。又親族がしている自分の利権のためにしているように思う。
 - ・税金のただ食いは駄目。報酬金が高すぎる（市職員とくらべると）。
 - ・高齢の議員の方もいますが、もう少し若年層の議会であってほしいです。
 - ・議員一人一人がえりをただし、市民の代表、ボランティア精神をもってもらいたい。
 - ・市民が議員の思いや活動を。これも肌で感ずる親密感が必要では。
 - ・市政へのしっかりした市民意見で提言をすること。実現に向けて努力する。
 - ・今の議員のレベルでは議会改革は無理ではないか。
 - ・委員会の機能になりますが、政策の立案段階から関わるべきだと考えます。

- ・今こんな景気です。市議や職員の方にも痛みを知ってほしい。今のままでは市民から信用をなくすばかりです。
- ・他市の状況を学び、良いところを取り入れていくとどうでしょう。
- ・改革をしても、興味のない人は見たり傍聴に行ったりしないと思う。学校で市議会が何をしているのか教えるべき。
- ・「ひこね市議会だより」は不要。市民が傍聴しやすい時間の市議会開催、市議会報告会の各地域での開催、テレビ・パソコンでの市議会中継を充実させれば十分だ。
- ・議員の資質の向上。
- ・年功序列の廃止。ボランティア精神。
- ・もっと住民の意見を反映した議院提案による施策を議会に提出するべきと思う。
- ・議員の活動に対し、市民の評価制度を設け、期待できない議員を解職できるシステムを作り、行動できる、結果責任を持つ議員の集まりにする。
- ・本当に市、地域のことを考えていただければそれでいい。新しいことに取り組むことは大切だが本来の仕事をしつかりと。
- ・市民に親しまれるような議会にしてほしい。お金、お金ではない。
- ・ボランティア精神をとり入れる。
- ・実行でしめす。
- ・党とは何か。結局ブランド化しているだけ。橋本大阪市長のように期待できる人を望む。
- ・市民の意見がもっと直接的に反映できるような仕組みが必要だと思う。間接民主主義の議会にしても、もう少し市民の思いを議員がしっかりとらえる必要があると思う。
- ・資質向上のためにも、定員はまだ減少させるべきではないか。単なる地域の声の代弁だけでなく、より大局的な観点からも判断できる議員が多くなるように。
- ・示されている改革はどれもムダなこと。税金のムダ使いになるからやめてほしい。とくに議会だよりはいらない。
- ・市議という枠の小さい議員ならば、自治会等に参加して市民の声を聞いて反映していただきたいです。
- ・無駄な経費を減らす。
- ・中身の改革が必要。やっぱりリーダー、リーディングチーム次第。
- ・議員資質の向上を望む。

6. 市議会に対するご意見やご要望がございましたら、ご記入ください。

- ・市議会の運営を大切に、個々の利益供与をせず、がんばってください！
- ・市議会発の町づくりや産業発展の施策を具体化してほしい。
- ・市議会議員の若返りを望みます。
- ・65歳定年制に。
- ・かなり厳しいことを書きましたが、市民の代表であり、かつ、強い権力を有する市長をコントロールし、市政をチェックできる市議会・議員の方々への期待の表れです。皆様の手により、実効性のある議会基本条例が制定され、市民が主役のまちづくりが実現されることを強く願っています。彦根市民の11万人の後押しがあることを忘れずに、議員としての職責を全うしてください。期待しております。
- ・市議会が一体となって市の発展のみを考えて行動してほしい。
- ・市長に対して間違いは正してください。
- ・議員は広く市民の声を謙虚に聴く姿勢がほしい。
- ・選挙の時のように直接議会であったこと等について街頭演説を行う等、市民に積極的に訴える。それも市議会の仕事の一部と思う。(我々の税金で生活しているから。)

- ・具体的な活動目標を立てて実行して欲しいです。
- ・大阪市、名古屋市の市長がいま改革を進め、話題になっています。彦根市としてできるものはマネをして進めてほしい。議員の既得権を守るために従来の制度を変えないような市政運営はやめる。このアンケートは何に利用するのですか？ただアンケートの結果はどうでした、だけでは無駄な事です。
- ・市議会議員は市民のために積極的に行動している姿が見られない。その場限りの仕事をしているように見える。市役所に行っても議員は頭が高い、駐車場に車を止めるにしても自分の好きなどころに車を止める（歩道）。月給取りの考えをなくし、市民のためにしっかり仕事をしなさい。
- ・各議員の議会出席状況、発言回数等の公開を。地区の小さな要望ばかりでなく、市の中長期の展望を議論、公開してほしい。
- ・市民、個人は自分勝手な事をいうと思うが、本当の問題をピックアップして、対立せずに協力して解決に向かうような議会運営をしてほしい。
- ・予算執行のチェックをきちんとしてほしい。住民のために尽くす政治家としての気概と行動、識見をもってほしい。
- ・選挙の時だけ「お願いします」をやめてほしい。応援した人の意見のみとり入れる対応がきらい。こんなアンケートに税金をつかっているの？不思議です。
- ・議員が次の選挙や票集めばかり気にしている。人気取りの態度が多い。民生委員の会議や地区社協の会議等に顔を出して傍聴してはどうか。
- ・今の市議員はあまりにも自分本意で勝手すぎる。彦根の町をもっと良くしようと考えなさすぎる。税金の無駄遣いです。市長はじめ、皆さん考え直してください。長浜に彦根は負けてますよ！！
- ・議員の中に議員として相応しくない方がおられると思います。この方は、議員を辞めていただきたいとします。他の都市の市民の方から笑われています。
- ・企業から報酬をもらうな。
- ・選挙の時はおねがいしますというが、実際は公約など守らず、市民をないがしろにしています。
- ・各市議会議員がマニフェストをかかげて当選したのなら、公約くらい守り、やり通してほしい。当選するための公約で、守らないのだったら次の当選は無いだらう。彦根市は赤字続きですが、高い市・県民税はどこに消えているのですか？
- ・①各議員のマニフェスト的な項目を明らかにして、その項目や進捗状況を、市議会各議員のHP上で表示する。またその議員がどの町なのかかわれば、この辺の問題はこの方に提言すればいい等が理解できて大変よいのではないかと。②上から目線的な方が多いのはどうかと思う。選挙前は低姿勢なのに！③市議会にもっと関心を持つために市役所議会まで足を運ばないので、各学区体育館などでの持ち回り議会的な事はできないか。そうすれば、あの議員はだれで、いい話するなどよくわかり、次回の選挙への参考になる。議員もしっかりする。
- ・税金どろぼうと言われぬようにがんばってください。
- ・特に兼業で議員をしている方には、より一層、身を削るような努力をしてほしい。何事ももっとスピーディに。
- ・市議会のみなさんががんばっていると思います。ひこねの観光等、もっと全国に広めて福井に負けないような住み良い都市にしてください。子供を育てるのに良い環境に力を入れてください。老人も大切ですが、将来の有る者も大切です。
- ・①義理、人情の時代ではない。彦根市のためできる議員をめざしていただきたい。②投票した市民、私も責任はあるが、議員のランクを付け、公表すべき。そうすれば市民もかわると思う。関心もでてくると思います。今の市民の声、議員は仕事をしろ！
- ・市政に対しての提言がもっと必要と思う。何の意見も持たない議員は不要！！
- ・もっと身を削って活動していただきたい。自分から立候補したのだから原点に立って行動すべき。できないのであればやめるべきだ。

- ・議員でなければできない仕事、長いスパンで夢のある市にしていくためのビジョンを示し続けてください。
 - ・財政再建をいつまでにどういうふうにするのか、公務員給与・手当等は問題ないのか、そういったことをやってもらいたい。市議会はこう提案するとアピールしてもらいたい。市の提案に対して賛成、反対だけでは彦根は良くならない。ただ、現在の市議会議員に提案する能力が備わっているかが疑問ではあるが。
 - ・議員の活動に温度差はないだろうか。チェックする機関はあるのか。
 - ・市議会議員の質の向上。世代交代。
 - ・選挙の時の公約をかならず実行してほしい。
 - ・議会活動を行う議員さんは、地域か支持母体の代弁ありきでの働きでは困る。将来の希望を持てる議論を望みます。
 - ・市議会議員は当選した後も、よりいっそう、常に地元の市民の要望に耳をかたむけていただき、実現するよう努力していただきたい。
 - ・地元議員さんは活動報告のピラを自治会を通じて配布か回覧されてます。
 - ・議員の質の向上を第一に考えてほしい。グローバルな社会に対応し、世界観を持った人でなければ地元議員といえ、未来を開けないのではないか。政治屋ではない政治家を育てて下さい。
 - ・彦根市政に本当に危機感を持つ。行動する議員の集まりになるように市民のチェック機能を強化する。能動的に動けない人は不要。「政治は経営、経営は行動です。」
 - ・地域の代表者であるが、小さな地域から多くの議員が選出されており、地域の要望や意見を市行政や市政に伝えるためには、どの議員に言えば、より正確に伝わり反映されるか、わかりやすい議員活動を期待したい。
 - ・市政運営への提言をしてほしい。
 - ・議員の推薦のルール等はわかりませんが、もっと地域に根ざす力量のある方の立候補を望みます。企業や政党のバックをプラスしないと当選できない方々が高得票なんて…？当選してからいろんな場に顔を出される。…こんな方々が最近多いようで身近な相談相手の感じがしないのです。
 - ・①議員がもっと行政に対する法の勉強をするべし。②議員がサラリーマンになっているため、行政職員の指導ができない。③市会議員は無給でも良い人がするべきである。
 - ・今回交替が多く、市議の資質に欠ける人が当選してしまっていると思う。
 - ・市民の税金を無駄にしないために活動を。
 - ・市行政は赤字だというのに税金で給料をもらっているのに、市職員もぬるま湯にどっぷりつかって必死さが無い。一般企業であれば給料も下がりボーナスもない。市議会中に議員が居眠りしていると、傍聴された方から聞いた事がある。いろいろな事にしっかり気を配ってほしい。
-
- ・議員定数の削減はこれ以上しないで、各議員には全体の奉仕者であることを忘れず、市民の中に飛び込んで問題に耳を傾け、市政に反映してほしい。
 - ・全ての税金をさげよ！市議会議員の給料を減らせ。
 - ・議員の報酬が高すぎるのと同時に職員も同様ではないか、例えば議員は議会がある日の日当で支給すべきである。企業ならば、赤字ならボーナス等なしが普通である。
 - ・定数をもっと削減する必要があると思う（半分くらいに）。1人に対する報酬は増やしても良いと思う。地区ごとに出選されていることに疑問を感じるし、そうしなければならぬシステム自体がおかしいのではと思う。
 - ・28人から24人の定数削減は改革とは言わない！誤差の範囲！！彦根は17小学校区あるから各区1人として議員数は17人でよい！！議会以外は各校区の住民との対話集会、それをもとに「彦根改革案」をまとめ議員立法せよ！
 - ・定員の削減（20名）、議員報酬の削減、定年制の導入、なれ合いの防止を。
 - ・彦根市の赤字財政改善のために尽くしてください。議員の定数削減と報酬削減により、財政赤字改善に尽くし

てください。

- ・市議の人員が多い、半分開らいでよい。市議会の現行システムは市民のためになっていない。責任のとれる提案型の民主主義システムを改めてほしい。大阪市長のやり方を見習え。
- ・意見を言うだけでなく、責任を明確にしてほしい。成果を数字にする。任期（再任）を決めてほしい。上限を決める。年齢制限を設けてほしい。定年制必要。
- ・年数ばかりで市役所の人に文句を言っている人がいるとききます。そんな人はやめてもらう事。
- ・先の市議会議員選出を振り返っても、一人だけが落選しただけで緊張感のない選挙であった。本当に資質の向上を考えるならば、さらに議員定数を削減すべきである。資質の低い議員は退場するように削減すべきです。
- ・議員は24人でもまだ多い。市長・市政への提言・運営のチェックであれば、更に4分の1程度でも良いのでは。6人×1800h（年間総労働）への活動時間があれば、充分？10人減ったら図書館1棟建つと思います。住みやすい街ランキングを向上させるような活動を。
- ・市長、市議会議員の給料等が多すぎる。日当制にすべき。長浜市等、観光客が多く、活気づいている。彦根は元気がない。少ない財政ではあるが、市内だけではなく、市外にも目をむけてほしい。
- ・議員の定数削減。報酬の削減。
- ・議員数が多すぎる。
- ・市議会議員の数が多い。15～20人まで。地域エゴの代表は必要なし。高齢化、福祉だけを重視した政策を求めることへの批判。議会として、彦根城の世界遺産登録への活動の強化を。10年前に話があったのに無視した市政への批判が必要。これからの若年層への施策の勉強会を市議会内で開催すべき。
- ・議員の削減を。多すぎる。
- ・議員の地位の向上をはかる必要があると思います。議員活動に専念できるぐらいの報酬（今の1.5倍くらい）にし、若い人か、地域に関心ある方が、どうしても議員になり活動したいと思うくらいに、地位の向上が必要と思う。
- ・議員数は適切なのか…もっと削減し、本当に適切な議員を選出すべきであろう。市議会の報告をもっとやるべきであり、市民の意見を聞く場をつくるべきである。
- ・現在の日本国の政治経済状況を考えた場合、彦根市においても行財政改革が必要だと思います。すでに議員定数の削減等、実施されていますが、現状よりさらなる定数削減、議員の2～3割給与カット等、徹底した改革をやっていただきたい。市役所職員はもちろんのこと、市議会議員においても「公僕」であることを忘れずに市民からの税金をいただいているという認識を常にもって活動をされるならば、まずもって議員一人ひとりが市民の犠牲の上にとって仕事をするのが重要であると考えます。その認識がなければ、市議会議員の資格はなし。バッジを返上してください。
- ・議員数24から18～20に減らすとよい。
- ・日本は国会議員の人数が多いと言われていますが、市議会の人数は適当なのでしょうか。地域の声をよく聞くため日々活動しておられる議員さんもおられますが、より活動が市民のみなさんに知られるとよいと思います。
- ・①議員定数を削減 ②議員報酬の半減 ③政務調査の撤廃
- ・①会派にこだわらず30年、40年後の彦根市が他府県の方々に手本となるような明るい町づくり。全市議会議員の歌い文句=できたためしなし。②議員定数を減すのではなく、議員報酬を減額すべき。→先に市役所職員の給料の適性化を。
- ・議員は小学校区に1人として17人もいれば十分である。
- ・さらに議員削減と税収入連動の議員報酬を採用してほしい。同じく公務員の方にも、市民の血税を大切にしていきたい。
- ・議員の質を向上するためにも、定数の削減を進めてほしい。

- ・議員定数の削減はまだ不十分である。20名以内で充分である。
- ・議員定数を更に削減し（20人くらい）、市会議員の資質の向上をめざしてください。
- ・議員定数をもっと減らしてほしい。ムダを徹底的に追求してほしい（市政、議会ともに）。
- ・①市議に対しても、少しでも費用がかからないように（せめて彦根市が黒字運営できるまでは）。②民生委員活動的に実行してほしい。③視察も個人の時間・費用で実施し、自分を高めてほしい。
- ・議員定数については20人程度で良いと思います。議員報酬は日当制にすべきである。兼業議員も多くおられると思いますが、中途半端な立場での議員活動では、本当に市民や将来を見据えた活動ができているのか疑問に思う。彦根市全体を考えるべき！地域エゴや特定の団体の便宜を優先するような質問ばかりしていて、中身の無い議会をだらだら長くするのは時間の無駄！
- ・議員数が24人になったがまだ多い。20人でも良い。
- ・①市議会議員がもっと彦根市を知ってほしい。②市全体が活気を、希望を持てるよう活動してほしい。③議員の人数をもっと減らした方がよい。
- ・①まず、市の職員の削減や給与の見直しを行う。②本議員の給与見直し。③市の財政について赤字を何とかする。④どこにもない彦根市の特色をアピールする。誇れるものを生み出してほしい⇒活性化へ。
- ・①我々は身近なことしかわからないが、市議会は彦根市の将来を見すえた論議をしてほしい。地元の要望に答えることだけでなく、もっとリーダー性を発揮してほしい。②財政難の折、議員定数は15名程度に減少してはどうか。
- ・何年も議員をしていて年寄りばかり、もっと若い人が出てほしい。年寄りの定年制を。
- ・各種委員会や本会議への出席率はいかがなものですか。議員報酬に見合った活動を。皆さんが取組して委員会等成果は得られていますか。出席率が悪い議員さんは日額制にすべきだと思います。
- ・28人から24人に議員を減らしたことについて市民がどう思っているのか、このアンケートでも聞くべき。4人減らしたぐらいではダメ。20人にできなかったことは反省すべき。コンサートの開催だけでは改革とは思えない。活動している議員としていない議員の報酬が同じというのも納得できない。減らせとは言わないが、しっかりと働いてほしい。毎日市民の目が見ている自覚を議員はもっと持つべき。
- ・議員定数の削減を。
- ・もっと市議会議員を減らしてほしい。
- ・近年、若者（中高年も含む）給料を見てください。臨時、派遣という形（大企業、政府が悪い）だけで年俸200～250万円、議員さんはどうでしょう。昔はどうでしたか？出務半月、こんな時、議員みずから減給しようという人がいないのが残念。
- ・①議員を後10人くらい減らす。（職員も）。②定年制にする。③稲枝に議員が多いのではないかと。④彦根をもっと住みやすい所になるよう努めてほしい。
- ・市議会議員はボランティアであるべきで、地域に奉仕する気持ちでやる必要がある。議会に出席していれば給与が入る、ではだめだと思う。また、議員数もやり方によっては半分ですむのではないかと。市職員の方もこの時代になってくれば一般の企業同様、給与面、人員面もっと削減する必要有りと考えます。
- ・現状の議員活動状況ならもっと定数を削減、20名に減らすべき、少数精鋭化。
- ・60才以上の議員はなくして、できるだけ若い人を議員にしてほしい。女性議員もできるだけ多くしてほしい。議員さんのマニフェストをできるだけききたい。
- ・議員報酬をさげるべき。議員報酬で生活すべきでない。
- ・市議会議員の若返りを望みます。高齢化が進んでいるようで定年をきめるべきだ。
- ・定数削減や給与カットなどは別にもういいと思います。もっと親しみのもてる議会にしていだけたらと思います。
- ・議員数が多い（半分で良い）。

- ・①余り議会にも出ないのに一般サラリーマンよりも給料が高すぎなので、もっと給料を減額していただきたい。彦根市の財政も苦しいのでぜひ実現を。②議員定数の削減をしていただきたい。
- ・一般企業の定年（60才）すぎでの議員立候補はどうかと思う。給料はどうなっているのか？若い議員（30才～60才まで）と同額なのか？議員にも定年があつていいのでは？
- ・議員定数を20人に減らしてもよく思う。ある程度の年齢制限（上限）があつてもいいのではないのでしょうか。
- ・議員がまだ多すぎる・・・。議員も70歳で定年にしてはどうだろうか・・・？
- ・市会議員同士がもっと関心をもつて見る事が大事ではないか？→東北地方の復興、復旧が遅い。金がないから消費税を上げる、その前にすることがあるのでは。議員の削減、報酬の削減、等する事が山ほどあるのでは！
- ・合理性のない議員に対する優遇があるとすれば、そうした優遇制度はすぐ廃止すべきだろう。しかし、優秀な議員に安定した経済環境で活躍してもらうためには、相当多額の報酬が必要だと思う。ひょっとすると現状でも少ないのかもしれない。また、地域住民の声をしっかりと集めるためには、議員定数は減らすべきではないと思う。
- ・定数の削減など、難しい改革が進んでいるのはすばらしいと思います。世界の状況の変化に素早く対応できるようなスピード感のある、結果のわかりやすい改革をおねがいます。
- ・24人の議員さんがフルに活用されているか疑問がある。人数削減をする前に、市民に還元される市政を目指して1人1人がんばってほしい。口だけで何も動かない人は年齢に関係なく必要はないと考える。
- ・市議会議員は24名も不要。半分の12名で十分。急にはできないのであれば、10年かけてでも減らす努力を。
- ・議員に定年を（年齢制限）。
- ・議員定数半減化。
- ・①市長の暴走をとめる力が必要。原発にしても、社会の流れからみて、他のエネルギーへの転換が求められ、廃止へ動くべきところ、推進派であることは認められない。大津市のように若い世代に市長、市政をたくしたい。②市議への定年があつても良いと思う。③市議会だよりを読んでいるが、ピンボケの質問をしている議員も多く残念。
- ・①議会だよりは税金のムダ使いだからやめてほしい。②議員数をもっと減らしてほしい。
- ・定員は減らさずに、世襲の禁止などにより志の有る人の立候補の機会を。既得権の廃除を望みます
- ・モラルの低い人達を当選させている有権者である私たちも良くないのであろうが、まず、議員の方々にも“モラル”の教育をするべきではないか。選んでもらったという自覚のない方がいるのでは。また、モラルの低い方でも当選できるのなら議席を減らすべきではないか。多すぎるからどんな人でも通ってしまうのではないのでしょうか。
- ・①議員定数の削減。②給与、手当等の見直しと削減。③視察は個人の自費で行ってもらえるようにして議長職も当選回数順を廃止。
- ・定数削減・報酬削減を最初にしなないと始まらない。
- ・より活発に議論して、市政や市長の政策の問題点や改善すべき点を具体的に議論してもらいたい。
- ・市議会とはどういった事をされているのか？私は市民の声を聞いて、少しでもその声に対して市の方で考えていただけるよう、また、改革していただけるよう、私達市民の意見を市役所の方へ届けていただけたらと願っています。
- ・議場コンサートの実施が市民に開かれた議会づくりになるという考え方がわからない。税金の無駄遣いはやめるべき。議員はイベントしか顔を見ない。市長も同じ。本来の仕事をしてほしい。
- ・市議会で何をしているのか、よくわからない。運営方法等・・・。
- ・SNS（twitter、facebook等）で情報発信とコミュニケーションを図り、関心の持てる議会にしてください。

- ・そもそも市議会の役割が何かわからないので興味もなく、どう改善すれば良いかなんてわからない。市議会を改善したければ、もっとたくさんの市議会に興味を持たない人々に興味を持ってもらうほうが良い。そのための手段を考えてください。
- ・自分のためでなく市民のために考える議会運営をお願いします。
- ・市議会自体が改革すべき事柄を明示すべきではないでしょうか？また、行政へのチェック機能として更なる監視能力を up する必要があると考えます。
- ・①出身地域では良く活動しているが、一方、議員を持たない地域は改善がなおざりになったり、遅れたりとなっているように考えます。出身地以外にもっと足を運び、意見や具申を求められて、議会運営上の参考にしてもらいたい。②皆様からのアンケート結果をぜひ公表してほしい。
- ・議会を休日、夜間に開くなどして、フルタイムの仕事を持っている若い人が多く議員になれるよう、仕組、制度を工夫して下さい。子育てをしている世代が自分と子供の将来を真剣に考えて市政に参加しようと思えるように。既成概念で固まった熟年世代の人がいくら集っても新しいアイデアは出てこないと思うので、若い人達の新鮮な考えを市議会にも取り入れてください。
- ・私は5年前から新興住宅に住んでいますが、軒数が少ないので自治会は作れません。市議会議員さんにお会いする機会もありません。要望はありますが、直接彦根市にお願いしても自治会が無いため、取り合ってもらえません。末端の小さな新興住宅に住む者の意見を取り上げてもらえるようにしていただけないでしょうか。
- ・市の財政改善のため、市議会も自ら行動すべき。
- ・市会議員（地元選出）の方は、気さくに地元との交流に参加し、地域の要望にも耳を傾けてくれますが、中々それが反映されないのが残念です。これを機会に、もう少し市議会活動に関心を示します。
- ・議員は地元の代表でなく働く人が望ましい。誰でも（仕事を持つ人も）議員になれるような改革が良い。
- ・議員が質問するのはいいが、行政側を責めるばかりでなく、提言、代案などをする必要。質問時の前置きは短くしていくべき。時間を有効に使ってほしい。
- ・議会改革は、議会だけに注目しては限界がある。彦根市の市政運営全体の中で議会の役割を根本から見直す必要がある。また、各市で取り組まれている住民自治組織の設置をすれば、本来の議会の（議員の）役割が見えてくる気がする。
- ・魅力ある彦根市を目標にして、住みやすい町、将来性を踏まえた市議会にしてほしい。
- ・すべての議案が会派の都合で決定してしまう。こんなのは民主主義でも何でもありません。完全に市民不在になっていますよ。
- ・休日（土日）に市議会を開いてほしい。
- ・形式的な事項が目立つ。実質、具体的に何を実行できたのか、結果が少なすぎる。
- ・議場コンサートは面白い試みです。是非行ってみたいと思っています。
- ・『議員』でなく『議員さん』と呼ばれるよう方が多くなり、市民の声を広く聞いて反映できるような『議員さん』で構成される議会に。
- ・彦根市においては、小学生議会も開催されていることから、中・高校生でも理解できる内容を取り上げた市議会活動広報等を作成し、子どもから市議会に関心をもってもらうのはどうかと思います。そのことから、家庭での話題（対話）につながるのでは。
- ・①彦根市の活性化をめざして様々な角度から提言をしてほしい。（近江八幡市や長浜の元気な姿が目につく、よそのものは良く見えるのかもしれないが・・・）②市長は県と対峙することに生きがい？を感じておられるのか、もう少し妥協の精神があってもいいのではないかと。このような状況は必ずしも彦根にプラスになっているとは思えない。市議会がよくチェックして彦根の方向性を導いてほしい。
- ・市議会の方も議会のない日に時々フロントに下りて来てもらい、例えば受付の要領で困っている高齢者、特に聞えの悪い人に親切に取り扱ってほしいと思います。番号札の取り方一つに対してもちょっとしたアドバイス

があれば、もっと楽にしてもらえないのですか？

- ・何人もの議員が同じ内容の質問をされることがあるが、答弁もどうせ同じになり、時間のムダである。議員間で調整できないのか？
- ・議場をコンサートなどの場にするべきではない。今後はやめるべきである！
- ・①決められたことを形式的にやっているように思う。②市議会に関心はあるが、しくみがわかりづらい。
- ・議員の任期中に2～3本程度は議員提案で議案を出す等、その議員が年間で、どの程度議会に提案したか、わかるようにしてほしい。(任期中に一度も議員から提案が無い方がいると聞いた)。市政のチェックだけでなく、市民がより良く、市政が向上するようにするためにも必要と思う。
- ・市民が参加してせっかく作り上げた「彦根市基本条例(案)」も市長によって、もみけされてしまった感がある。議会基本条例もよいが、市民の条例をどうするのかを先にしてほしい。市民をほったらかしての議会にならないようにお願いしたい。
- ・市民の生活を豊かにするために、様々な活動をしている事を知らせてほしい。同時に、市民が地域を良くするために要望すれば、議員が確実に動いてくれる実感を得られる議会へ発展してほしい。
- ・このアンケートをきっかけに、市議会のことを知ってほしいと思いました。市民全員が目をむけられるように様々な所でアピールしてってください。
- ・①市議会と市民の対話集会があるとよい(特定選出地域、地盤の議員との対話でなく、市議会として開催するもの)。②議員定数24人は適正といえるのか。③行政改革の先頭に立って、提言、実行にもっと真剣に取り組むべきである。市長のリーダーシップが行政改革をみても今ひとつ弱いため、議会が強く対応されたい。
- ・住民の要望、意見について集約データをチェックする機構を設け、提言した趣旨が議会にもっと生かされるようにすべきである。
- ・①市議会議員一人ひとりのマニフェスト、進捗状況がホームページでわかるようにする。②何を活動し、何が成果か、結果がわかるようにする。
- ・「ひこね市議会だより」の入手方法がわからない。どこで入手できるか知りたい。経費節減の努力をお願いします。
- ・各委員会の活動報告(詳細)がほしい。
- ・市議会だよりを読むようにします。全くわからない人にもわかりやすく書いてもらえると有難いです。(選挙の時だけ、政策等をうたえておられるので、その後、どうなっているかわかると有難いです。)政治に興味のある方の声は市議会に届くと思いますが、それ以外の方の声は届かないと思います。そういう方の声が市議会に届くようなシステムも必要ではないでしょうか・・・。
- ・「ひこね市議会だより」だけでは市民に伝わっていない。
- ・何でも知りたい。
- ・議会でもどの議員が何に賛成、反対したか、次の選挙でわかるようにHPに残してほしい。(公約との比較もできるように。)
- ・市議会だよりで市の事業決定等、より濃い情報発送をしてほしい。特に高齢者福祉等について。
- ・前回の市会議員選挙に投票に行った際、提示されているポスターに顔と名前しかないものが多く、誰が何を考えているのかわからなかった。故意にそうしているのでないなら、増税や市民病院の運営など、すぐに対応せねばならない問題についてどのように考えているか程度は表明してほしいものです。
- ・どのような議案が提出されて、どのように議決されているのか知りたい。
- ・市活性化のため、自分は何をどうしたいのか、もっと市民に知らせ、その成果も披露するようなシステムを作ってほしい。選挙のときしか顔を見せない市議はいらない。
- ・市議会の期間を大きく、「市議会だより」にのせ、「議題」も明示して、傍聴をすすめる。

- ・①市民に対するサービス等、わかりやすく情報を流してほしい。②アンケートの具体的な意味がよくわからない。③市議会の活動を理解していない人が多いと思うので、わかりやすく情報を流すようにしてほしい。(ホームページでの情報に対しても、知らない人が多いと思う。)
- ・議員各個人の4年間の実績を、有権者にわかりやすいようにまとめ、作成した物を全世帯に選挙告示時に配布し、彦根市と市民のために仕事をしてくれる議員を選べるようにしてほしい。これは、何の影響も受けない第三者機関に作成してほしい。仕事をしない議員が当選できる体質は改めるべきで、またそんな議員はいらない。
- ・テレビ放映をお願いします。
- ・町内会、自治会等を通して定期的な報告会、市民の意見を聞く会を企画してほしい(最低年1回くらい)。市議会員の出席参加も含めてをお願いします。
- ・①市議会の議員の日常の活動が目に見えない。その割には報酬が多すぎる。②IT化が進んでいるのに、なぜ市役所の人、場所面積が増えているのか疑問である。充分チェックしてほしい。民間企業では考えられない。特に市民サービスが向上しているとも思えない。
- ・滋賀大学にも来てもらい、議員の活動報告をしてみてもどうか。
- ・アンケートの公表(集計)を。
- ・何をしたのか、何が変わったのかが目に見えてわかるように。
- ・私達市民ももっと政治に関心を持つことが必要ですが、市議会の方も、もっと自分達の活動内容をアピールしてほしい。そうでないと、市民と議会の距離は埋まることは無いと思う。どんな市民の声があり、それに対し市議会がどのように対応しているか知るすべがありません。どこかに公開してあるのかもしれないが、どこにあるかわからない。私も機会があれば傍聴など参加したいのですが、いつ、どこで行われているかも知らない状況です。私自身、家庭を持ってからは、選挙には必ず参加するようにしています。しかし、自分の支持者がどんな活動されているかわからなければ、政治への関心も薄れてしまいかねません。個人的には、彦根市は子供を育てるには、良い環境だと思っています。市民と議会(政治)の距離が近くなれば、もっと良い街になれる気がします。
- ・国会議員より自らが痛みを伴う改革(議員数減)を実施できていることから、評価はするが、まだまだ信頼できる/しようと思えるレベルではない。市民に対し、もっとわかりやすいアピールの仕方を工夫することを望みます。
- ・ひこね市議会だよりをもう少し充実させてほしい。内容と議題が少しわかりにくい。
- ・年に一度か二度くらい、文化プラザで市民と市議会議員の方とのフォーラムを行ってはいただけないか。
- ・市議会が私たちの生活にどのように関わっておられるのか具体的なものが見えませんが、認識できません。ホームページを見ればわかるのですが、残念ながら自ら進んでホームページを見てチェックしようという気にならないのが実状です。市議会自体に興味を持っていないことが理由です。いろいろな活動をされていると思いますので、それらが私たちの生活においてもっと具体的にわかりやすくなればいいのですが…。好き勝手に書き、申し訳ありませんが、興味をわく市政を期待します。
- ・独居暮らしの高齢者にとっては、生活しにくい彦根になりました。何でもホームページで見られるとのこと。パソコンを使用していない者はどうなりますか。自治会との関わりも薄くなりおいてけぼりとなりました。議員の方たちは、貧困者の生活を見に行かれたことがありますか。
- ・市民には議会の姿が見えてこない。
- ・各部会について、もっと多く紹介してください。
- ・市議会を傍聴するための方法を教示してください。市議会だよりに傍聴の方法を書いてください。
- ・市議個人の議会報告は時々目にするが、市議会の内容は、市議会だよりでよくわからない。
- ・①対話集会等が選挙の時しか行っていないようなので、定期的に行うようにしてほしい。②できること、できたことはよく見聞きすることもあるが、できないことなどの説明もふくめて聞こえてこない。③議員の方の無

所属が多いので、党や会派等を明確にするべきだと思います。

- ・市議会議員の活動を市民にわかりやすくする工夫をしてほしい。
- ・今回いただいたアンケートを見て、もう少し関心を持ってみようと思いました。ぜひとも、「ひこね市議会だより」の充実をお願いします。
- ・市民と議員との交流が身近な場所であり、市の活性化につながっていけばいいと思います。議会の様子も知ることができる機会をたくさんもってほしい！
- ・いくら会議で話し合ったとしても何も変わらない。何のための会議なのか？よくわからない。市議会自体よくわからない。意味のある討論ができていないのかすら、わからない。傍聴する時間がない。
- ・自分に直接関係のないものは関心もなく、逆に関係するものは関心も高く目を通すこともありますが、毎回、内容も変わらず、実施されているが改革された、という報告があまりなく、検討中ということが多いように思います。改革のめどもなく同じことのくり返しのような気がします。彦根に住み10年近くになりますが、大きく変わったということはないように思います。市民の意見をきく場、など、紙面だけではなく直接かかわれる場も必要だと思います。(選挙の時だけでなく。)
- ・活動や思いが見えない。
- ・市議会とは何か！！ 何を行う会か！！などをもっと伝えた方がよいのでは。
- ・「ひこね市議会だより」の内容を充実してほしい。
- ・市議会議員と地域住民との話し合いの場があれば良いと思います。
- ・議会場で音楽会を開くのもよいが、議事後で、傍聴者の代表から感想を述べてもらうようにしたらどうか。音楽会は傍聴者を増やすためのものか？市会議員に立候補してほしい人に話しても聞き入れてくれないのはどういう理由か？考えてほしい。
- ・議会中継を行うとよい。議場にテレビを入れて市役所の1階とかロビー、各階にモニターテレビをおいて見るようにしたら議員が緊張すると思う。議会中は普通のテレビ番組を見ているよりいいと思う。
- ・市広報と市議会だよりが一緒に来るから、なかなか全部読めない。できれば1日は市広報、15日は市議会だよりを内容を充実して配布したらどうか。
- ・市議会議員の市政に対しての仕事の、本当の内容を発表してほしい。
- ・市民の目線で大改革を行ってください。選挙重視の公約なんてどうでもいいです。まったく関心がありません。このアンケートの集計をホームページに必ず載せてください。
- ・議会としてのマニフェストを明示し達成状況を開示してほしい。テレビを活用して。それが、地デジ化の目的の一つでもあるはず。
- ・市議会の活動が低調ともいえる(内容はわからないが)。
- ・自分の努力も足りないと思うが、市会議員が今、何をしているかあまりわからない。自宅のテレビで状況がわかれば良いと思う。
- ・①議員の方々の普段のお仕事は何をされているのですか？一般市民には見えてきませんが…。②まだまだ人員削減出来るのではないのでしょうか。
- ・市役所そのものに行きにくい雰囲気がある。ましてよほどのことがない限り議場に入ることもしにくい。市民がもっと小さい時、つまり小・中の中に議場見学や議会の様子を見せるなど、親しみを感じられる働きかけをするのがよいのでは？
- ・「エフエムひこね」を利用して、もっと情報を発信してみても？目の不自由な方のためにも。彦根市議会の活動内容などわかりやすく伝えてください。どんな事を実行・実現しているのか。
- ・大阪市のように改革はスピーディーに！議員だけではなく、市職員の資質も気になるころです。(対応など不満をよく聞きます。) 私たちの期待を背負った代表ですのでがんばってください。また、良いことばかりを広報するのではなく、彦根市の問題や課題をもっと明らかにし、市民と共有していく方がよいと思われます。

- ・市民との対話集会があればいい。
 - ・市議会の活動内容報告を市民に、よりわかりやすくするようにしてもらいたい。
 - ・全く身近に思えない。日常生活の中で市議会がどのように関わっているか、何が変るのかをわかりやすく説明してほしい。
-
- ・各議員の意見でなく市民の声をすいあげてから意見をしてほしい。
 - ・議員さんの活動に大いに期待しますが、改めて私達市民一人ひとりの自覚が肝要だと反省しています。よりよい彦根市にするために一人ひとりの市民が出来ることを工夫し、要望を行政に訴え、議員さんにも伝えていく必要を感じております。たまには市議会を傍聴することも大切だと思いました。
 - ・①お年寄りや子供を持っている人にもしっかり意見をきいてほしい。②よりよい彦根でありたい子供達のために今回出たアンケートの結果を表にしてほしい。市民に配布。広報なりにいれる。楽しみにしています。見ますから宜しく。
 - ・審議を行う場合、学識経験者による意見を十分参考にされて、効率的な審議をされてはいかがでしょうか。
 - ・地域と話し合えるようにしてほしい。私は議員です、と別人であるのはこまります。
 - ・もっと市民の意見・要望を聞くべきだと思う。市議会議員の地元の声や知人の声は耳に入るかもしれないが、もっと多くの市民の声に耳をかたむけてほしい。どこに言えば良いのかわからない。しっかり聞いて対応し、返答すべき。HP、市議会だよりに掲載すべき。これを書いて、反映してもらえるのでしょうか…。年に1度、意見をこういったアンケートのような形で集めてみては？
 - ・市民の意見をもっと市民みんなに聞いてほしい。
 - ・もっと市民の声を聞いてください！
 - ・意見を投書出来るような意見箱を設置してほしい。(ホームページ内でも可。) 誹謗中傷やイタズラもあると思いますが、大事な意見もあると思う。
 - ・市議会のホームページはたまに見るのですが、市民の声の欄を設けてもらいたい。
-
- ・市議会の皆様のお力があるからこそ、私たちは住みよい暮らしをさせてもらってるのだと思っております。どうぞよろしく願いいたします。
 - ・要望しても実施してくれない。
 - ・市立病院を利用しやすいような環境を作してほしい。なぜ彦根市民が遠くの長浜市立病院に行くのかわかりますか？改善案を議員提案してはどうか。
 - ・市政運営が長浜市の後塵をふんでいる印象が強い。保守的事なかれ主義におちいついていないか。官僚の言うままでは発展がない。もっと積極的に提言してほしい。
 - ・「今後検討する」「善処する」とか中途半端な言い方はしないでください。やるかやらないか2つにひとつ、もっと明快な対応をすること。住民税や固定資産税の減額を望みます。さらなる議員定数の削減と報酬のカットをしてください。民間では所得の減少に苦しんでいます。
 - ・誰がやっても同じではなく、議員個人の提案・結果を示してほしい。生活保護家庭で医療費が無料になっているらしいが、医療費の無料制度を一考してほしい。
 - ・市会議員ももっと観光に力を入れて彦根を盛り上げてほしい！
 - ・住んでいる住宅の前に葬祭場が建設される予定で、近隣住民の生活上の不安があり、定期的に住民同志で話し合いをして反対の要望を出したが、建設は着工されました。そういった住民の悩み、生活上の問題等、議会に伝わるシステムがあればと思います。(近隣の市会議員が地域の問題を取り上げる等。)
 - ・これからの市会議員は市の財産を活用して利益を得て、赤字財政を直さなくてはダメです。
 - ・20～30年後を考えた検討をもっとやるべき。

- ・アンケートで考えられる質問は可能な事が多いはず。この費用をとりあえず中継に使えないのか。行動がおそすぎるし、オリジナルな考えを持って市民を導くぐらいの気持ちがあってもよい。民間を利用するのも良いが、助成金などでは何も生まれない。主導権は行政にあるべき。
- ・若い人がもっと活躍していただけるといいです。
- ・あってもなくても一緒と思うぐらいに関係が見えてこない。
- ・ゆめ…例えば学区（17ヶ所ですが）の自治会長が議員だったら良いと思う。生徒600人以上のところはもう1人。選挙関係は楽になる（自治会でやる）。自治会の活発化（責任のある自治）。身近で意見が述べやすい。発言も、市側から意見、議員からと、活発化する。
- ・仕事が忙しく、議会よりも仕事中心であり考えたことがない。市議会選挙に関しても関心がなく、むしろ、議会にインパクトが無いからかなとも思う。仕事をしていても、どこか片隅に彦根の印象に残る議題が上げられぼと思う。議会よりも「ひこにゃん」の事は常に頭にあり、そんな「常に」と言える議会を望みます。
- ・次世代エネルギー等への助成をもっと拡大してほしい。今後節電が増々さげられる中、自治体が今よりもっと推進できるよう、議会からうたててほしい。
- ・このアンケートを取る事そのものが、一人ひとりの議員が活動し、行動していない証である。
- ・彦根市に来て十数年たちますが、住みやすい街だとは思いません。特に医療、中学校給食等、待てど暮らせど良くなり子どもは日々成長していくばかり…。彦根城観光を有効に利用し、街を潤してほしいです。教育の面でも幼・小・中と職員の資質向上に努めてほしいです。細かな要望かもしれませんが、市議がそのパイプとなり、必死になって良くして頂けないと困ります。税金を返していただきたいくらいです。
- ・①市議会をもっと活用したいができない。②市議会がなくてもよい。③市議会の皆さんに申し上げます。市長さんは何をされているのですか？報告をしてください。
- ・私利私欲なく、税の無駄追求と軽減を優先し、ボランティア精神をとり入れた立場で、名誉を発揮してほしい。
- ・市議会に興味はない。活動しているかどうか分からない。議会をしていても何も変わらないだろうと言うあきらめがある。

このたびのアンケート調査で、市民の皆様が「議会をどのように感じておられるのか」、「議会に何を求めておられるのか」を知ることができました。今後は、このアンケートの結果を参考にしながら、市民から信頼される議会であるために『議会基本条例』の制定を目指し、議会改革に向けたより活発な議論を重ねてまいります。

最後に、本アンケート調査にご理解とご協力いただき、貴重なご意見をお寄せいただきましたことに、厚く御礼申し上げます。